

NEC

P C 9 8 -

NX

PC98-**NX** SERIES

VersaPro NX

(Windows® 2000 Professional /
Windows NT® 4.0セレクトブル)

活用ガイド
再セットアップ編

再セットアップするには

マニュアルの 主な内容

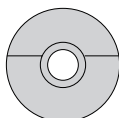
このパソコンには、次のマニュアルが用意されています。



- 『はじめにお読みください』
このパソコンの接続方法やWindowsのセットアップ手順について説明しています。
 - ・型番の確認
 - ・添付品の接続
 - ・Windowsのセットアップ
 - ・マニュアル紹介



- 『活用ガイド 再セットアップ編』
このパソコンを再セットアップする場合の方法について説明しています。
 - ・再セットアップの方法



- ◎『マニュアル CD-ROM』
『活用ガイド ハードウェア編』、『活用ガイド ソフトウェア編』がPDF形式で収録されています。利用方法については『はじめにお読みください』をご覧ください。
- 『活用ガイド ハードウェア編』
このパソコンの取り扱い方法などを説明しています。
 - ・キーボード、ハードディスク、CD-ROMドライブなどの取り扱い
 - ・周辺機器の接続と利用方法
 - ・システム設定について
- 『活用ガイド ソフトウェア編』
アプリケーションの利用方法、追加と削除の方法について説明しています。また、さまざまなトラブルへの対応方法をQ&A形式で説明しています。
 - ・アプリケーションの利用方法
 - ・他のOSを利用する場合の設定
 - ・トラブル解決Q&A

「印刷マニュアル」を選択された場合は、上記のほか、『活用ガイド ハードウェア編』と『活用ガイド ソフトウェア編』が紙のマニュアルとして添付されます。



はじめに

このマニュアルは、パソコンを再セットアップする方法について説明しています。

初回起動時にMicrosoft® Windows® 2000 Professionalを選択した方は、PART1の「Windows® 2000 Professionalの再セットアップ」をご覧ください。

初回起動時にMicrosoft® Windows NT® Workstation Operating System Version 4.0を選択した方は、PART2の「Windows NT 4.0の再セットアップ」をご覧ください。

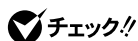
2000年 2月 初版

対象機種 (Windows® 2000 Professional / Windows NT® 4.0 セレクタブルモデル)
VA50J/WX、VA50J/WT、VA45J/WS、VA46H/WX、VA46H/WT、VA43H/WS、VA65J/AF、VA50J/AF、
VA45J/AX

808-875488-461-A

このマニュアルの表記について

◆このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります。



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破壊の可能性があります。



パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。



利用の参考となる補足的な情報をまとめています。

マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。

◆このマニュアルで使用している表記の意味

FAXモデム内蔵モデル

FAXモデムを内蔵しているモデルのことです。

ワイヤレスモデル

本体にワイヤレス通信機能を内蔵し、別売のワイヤレスモデムステーションやAterm IWシリーズと無線通信が可能なモデルのことです。

LAN内蔵モデル

LANインターフェイスを内蔵しているモデルのことです。

Windows 2000モデル

セットアップ時にMicrosoft® Windows® 2000 Professionalを選んでセットアップしたモデルのことです。

Windows NTモデル

セットアップ時にWindows NT 4.0を選んでセットアップしたモデルのことです。

CD-ROMモデル

CD-ROMドライブを内蔵しているモデルのことです。

CD-RWモデル

CD-RWドライブを内蔵しているモデルのことです。

**Office 2000 Personal
モデル**

Office 2000 Personalがあらかじめインストールされているモデルのことです。

**Office 2000 Professional
モデル**

Office 2000 Professionalがあらかじめインストールされているモデルのことです。

一太郎モデル

一太郎10・花子10パックがあらかじめインストールされているモデルのことです。

暗証番号機能モデル

セキュリティ用の暗証番号入力機能を搭載したモデルのことです。

【 】

【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。

◆このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

本文中の表記	正式名称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system
Windows NT 4.0	Microsoft® Windows NT® Workstation Operating System Version 4.0
Office 2000 Personal	Microsoft® Office 2000 Personal(Microsoft Word 2000, Microsoft Excel 2000, Microsoft Outlook® 2000, Microsoft/Shogakukan Bookshelf® Basic)
Office 2000 Professional	Microsoft® Office 2000 Professional(Microsoft® Word 2000, Microsoft Excel 2000, Microsoft Outlook® 2000, Microsoft PowerPoint® 2000, Microsoft Access 2000, Microsoft Publisher 2000, Microsoft®/Shogakukan Bookshelf® Basic)
一太郎10パック	一太郎10・花子10パック(一太郎10、花子10、三四郎9、ATOK13)
スーパーディスク	SuperDisk™

◆このマニュアルで使用している画面

- ・本書に記載の画面は、モデルによって異なることがあります。
- ・本書に記載の画面は、実際の画面とは多少異なることがあります。



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機等のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク(ロゴ)は参加各国の間で統一されています。

■電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

■漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しております。

■瞬時電圧低下について

[バッテリーパックを取り付けていない場合]

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをおすすめします。

[バッテリーパックを取り付けている場合]

本装置にバッテリーパック実装時は、社団法人日本電子工業振興協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインを満足しますが、ガイドラインの基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

■レーザー安全基準について

CD-ROMモデル、CD-RWモデルには、レーザーに関する安全基準(JIS-C-6802、IEC825)クラス1適合のCD-ROMドライブまたはCD-RWドライブが内蔵されています。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたですが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBit-INN、またはNECパソコンインフォメーションセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り替えます。ご購入元までご連絡ください。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておられません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外における保守・修理対応は、海外保証サービス[NEC UltraCare®]対象機種に限り、当社の定める地域・サービス拠点にてハードウェアの保守サービスを行います。
サービスの詳細や対象機種については、以下のホームページをご覧ください。
<http://www.ultracare.nec.co.jp/jpn/>
- (7) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows® 2000 ProfessionalまたはMicrosoft® Windows NT®は本機でのみご使用ください。また、本機に添付のCD-ROM、フロッピーディスクは、本機のみでしかご利用になれません(Intellisyncを除く。詳細は「ソフトウェアのご使用条件」および「ソフトウェア使用条件適用一覧」をお読みください。)
- (8) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、Windows NT、Active Movie、NetMeeting、Outlook、Windows Media、PowerPoint、BookshelfおよびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

「一太郎」、「花子」、「ATOK」、「Voice一太郎10パック」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。

「一太郎10・花子10パック」「Shuriken」「Sasuke」は、株式会社ジャストシステムの商標です。

「Voice一太郎10・花子10パック」、「一太郎10・花子10パック」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、「Voice一太郎10・花子10パック」、「一太郎10・花子10パック」にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

商標「三四郎」は、株式会社エス・エス・ピーの登録商標であり、株式会社ジャストシステムは商標使用許諾を受けています。

Puma Technology、Puma Technologyロゴ、DSX Technology、DSX Technologyロゴ、IntellisyncおよびIntellisyncロゴは、いくつかの法域で登録することができるPuma Technology, Inc.の商標です。

© 1999 Symantec Corporation. All Rights Reserved.

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation 2000

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

■輸出する際の注意事項

本製品(ソフトウェア含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。(ただし、海外保証サービス[NEC UltraCare®]対象機種については、海外でのハードウェア保守サービスを行います。)本製品の輸出については、外国為替及び外国貿易法に基づいて通商産業省の許可が必要となる場合があります。必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせ下さい。

Windows® 2000 Professionalの再セットアップ.. 1

再セットアップが必要な場合	2
こんなときは再セットアップが必要です	2
再セットアップの種類	2
再セットアップ時の注意	3
再セットアップの準備	4
必要なものをそろえる	4
システムインストールディスク(起動用)のバックアップをとる	5
ハードディスクのデータのバックアップをとる	5
パソコンの使用環境の設定を控える	5
機器の準備をする	6
システムを修復する	8
前回正常起動時の構成を使用してシステムを修復する	8
セーフモードで起動する	9
「Windowsセットアップの修復」を使用してシステムを修復する	9
標準再セットアップ	12
操作の流れ	12
システムを再セットアップする	12
カスタム再セットアップ	
～CドライブのみFAT32で再セットアップ	16
操作の流れ	16
システムを再セットアップする	16
カスタム再セットアップ	
～全領域をNTFSで1パーティションにして再セットアップ	20
操作の流れ	20
システムを再セットアップする	20
カスタム再セットアップ	
～ユーザ設定による再セットアップ	24
操作の流れ	24
システムを再セットアップする	24
Office 2000 Personalの再セットアップ	
(Office 2000 Personalモデルのみ)	28
Office 2000 Personalを再セットアップする	28

Office 2000 Professionalの再セットアップ (Office 2000 Professionalモデルのみ)	30
Office 2000 Professionalを再セットアップする	30
Publisher 2000、顧客データマネージャ 2000、Business Plannerを 再セットアップする	31
一太郎10・花子10パックの再セットアップ	33
一太郎10パックをセットアップする	33
ショートカットやATOKパレットを削除する	36
各種の設定をする	38
機器や設定を元に戻す	38
 Windows NT 4.0の再セットアップ	 39
再セットアップが必要な場合	40
こんなときは再セットアップが必要です	40
再セットアップの種類	40
再セットアップ時の注意	41
システムを修復する	42
「前回正常起動時の構成を使用」メニューを使ってシステムを修復する .	42
「システム修復ディスク」を使用してシステムを修復する	43
再セットアップの準備	46
必要なものをそろえる	46
注意事項	47
パソコンの使用環境の設定を控える	48
機器の準備をする	48
標準再セットアップ	50
操作の流れ	50
システムを再セットアップする	50
カスタム再セットアップ	
～CドライブのみをFAT16(4.3GB)で再セットアップ	54
操作の流れ	54
システムを再セットアップする	54
カスタム再セットアップ	
～CドライブのみをNTFS(4.3GB)で再セットアップ	58
操作の流れ	58
システムを再セットアップする	58

カスタム再セットアップ	
～8.4GBのNTFSで再セットアップ	62
操作の流れ	62
システムを再セットアップする	62
周辺機器の設定	66
内蔵FAXモデムのセットアップ	66
ワイヤレス通信機能のセットアップ	68
ネットワークのインストール	69
スーパーディスクドライブのセットアップ	71
Office 2000 Personalの再セットアップ	
(Office 2000 Personalモデルのみ)	76
Office 2000 Personalを再セットアップする	76
MS-IME2000を再セットアップする	78
IMEツールバーを削除する	79
Office 2000 Professionalの再セットアップ	
(Office 2000 Professionalモデルのみ)	80
Office 2000 Professionalを再セットアップする	80
Publisher 2000、顧客データマネージャ 2000、Business Plannerを 再セットアップする	82
MS-IME2000の追加	83
IMEツールバーを削除する	84
一太郎10・花子10パックの再セットアップ	86
一太郎10パックをセットアップする	86
ショートカットやATOKパレットを削除する	88
各種の設定をする	90
機器や設定を元に戻す	90

P A R T

1

Windows® 2000 Professional の再セットアップ

再セットアップが必要な場合

次のような症状が出てパソコンのシステムが壊れてしまったときに、添付の「バックアップCD-ROM」を使ってパソコンのシステムを購入時の状態に戻すことができます。この作業を「再セットアップ」といいます。

こんなときは再セットアップが必要です

- ・ 電源を入れたとき、電源ランプが点灯しているのにWindows 2000が起動しない
 - ・ ハードディスクのプログラムが正常に動作しない
 - ・ ハードディスクのシステムファイルを削除してしまった
 - ・ CDドライブ（ハードディスク）の構成を変えたい
- ✓ **チェック!!** ・ 再セットアップを行うと、Windows 2000で設定した内容がすべて初期値に戻ってしまいます。また、再セットアップを行うには、BIOSセットアップメニューで設定した内容を初期値に戻す必要があります（パスワードの設定を除く）。再セットアップを行うときは、本当に必要かどうかよく判断してから行うようにしてください。
- ・ 再セットアップ前にスーパーバイザパスワードやユーザパスワードが設定されていた場合、それらの設定が再セットアップ後も引き続き有効になります。

再セットアップの種類

再セットアップには、次の2種類の方法があります。必要に応じて利用形態にあった方法を選んでください。

● 標準再セットアップ

ハードディスクを、購入した時と同じ状態にする再セットアップ方法です。パソコン初心者の方や、システムを購入した時と同じ状態に戻したい方は、この方法を選んでください。

● カスタム再セットアップ

カスタム再セットアップには次の3つの方法があります。

・ CDドライブのみをFAT32で再セットアップする

CDドライブの容量を変えずに、CDドライブのみをFAT32で再セットアップすることができます。

- ・ **ハードディスクの全領域をNTFSで1パーティションにして再セットアップする**

CDドライブのハードディスクの容量を最大にすることができます。

- ・ **ユーザ設定で再セットアップする**

ハードディスクのサイズをGB単位 (NTFS) で指定して再セットアップすることができます。

再セットアップ時の注意

再セットアップを行うときには必ず次の注意事項を守ってください。

◎ マニュアルに記載されている手順どおりに行う

再セットアップを行うときは、必ずこのマニュアルに記載の手順を守ってください。手順を省略したりすると、正しく再セットアップすることができません。

◎ 再セットアップは途中でやめない

再セットアップの作業を途中で中断することはできません。いったん再セットアップを始めたら、必ず最後まで通して行ってください。

◎ オペレーティングシステムの選択について

本機を再セットアップする場合は、ご購入時にはじめて電源を入れたときに選択したオペレーティングシステム以外は選択できません。



再セットアップの準備

必要なものをそろえる

再セットアップには最低限次のものがが必要です。作業に入る前にあらかじめ準備しておいてください。

- 本機に添付されている『はじめにお読みください』
- 本機に添付されている「バックアップCD-ROM」
- 本機に添付されている「アプリケーションCD-ROM」(一太郎モデル)
- 本機に添付されている「システムインストールディスク」フロッピーディスク
モデルによっては、添付されている「システムインストールディスク」の枚数が異なります。添付されているすべての「システムインストールディスク」が必要です。
- 本機に添付されている「Office 2000 Personal」CD-ROM(Office 2000 Personalモデル)
- 本機に添付されている「Office 2000 Professional (Disc1, Disc2)」CD-ROM(Office 2000 Professionalモデル)
- 本機に添付されている「一太郎10・花子10パック」CD-ROM(一太郎モデル)
- フロッピーディスクドライブまたはスーパーディスクドライブ
このマニュアルでは、フロッピーディスクドライブを使用した場合の説明が記載されています。スーパーディスクドライブを使用する方は、「フロッピーディスクドライブ」を「スーパーディスクドライブ」に読み替えてください。
- CD-ROMドライブ(またはCD-ROMを使用できるその他のドライブ)

CD-ROMドライブやCD-RWドライブが内蔵されていないモデルをご使用の方は、別売のCD-ROMドライブなどのCD-ROMを使用できるドライブを接続し、そのドライブに添付されているドライブのフロッピーディスクを用意してください。

このマニュアルでは、CD-ROMドライブを使用した場合の説明が記載されています。CD-ROMドライブ以外のドライブを使用する方は、「CD-ROMドライブ」をご使用のドライブ名に読み替えてください。

システムインストールディスク(起動用)のバックアップをとる

再セットアップの作業で、「システムインストールディスク(起動用)」を使用するときは、あらかじめ別の1.44Mバイトフォーマットのフロッピーディスクにバックアップをとり、作成した複製(コピー)のほうを使用します。バックアップは、Windows 2000の「ディスクのコピー」または「コマンドプロンプト」から「DISKCOPY」コマンドで行うことができます。

コピーが完了したら、元のディスクは大切に保管しておき、以降の作業では、複製(コピー)のほうを使用してください。

 **「ディスクのコピー」の使い方→Windows 2000のヘルプ**

 **チェック!!** 複製(コピー)した「システムインストールディスク(起動用)」はライトプロテクトをかけずに書き込み可能な状態にしておいてください。

バックアップ

ハードディスクなどに保存したファイルやフォルダを誤って消してしまった場合やハードディスクの故障など、万一の事態に備えて、フロッピーディスクや外付けハードディスクなどに複製(コピー)を作ることを「バックアップをとる」といいます。大切なデータを保護するには、定期的なデータのバックアップが有効です。

ハードディスクのデータのバックアップをとる

再セットアップを行うと、ハードディスク内に保存しておいたデータやアプリケーションはすべて消えてしまいます。消したくないデータがある場合は、必ず他のフロッピーディスクや外付けハードディスクなどにデータのバックアップをとってから再セットアップしてください。

パソコンの使用環境の設定を控える

再セットアップを行うと、インターネットやBIOSセットアップメニューなどの設定は初期値に戻ってしまいます。再セットアップ後も現在と同じ設定で使いたい場合は、現在の設定を控えておいてください。

控えておくもの

- ・インターネットのID
 - ・インターネットのアドレス
 - ・BIOSセットアップメニューの設定
- など

機器の準備をする

次の準備を行ってください。

- ・ BIOSセットアップメニューの設定を初期値に戻す
- ・ 本機の電源を切る
- ・ CD-ROMドライブとフロッピーディスクドライブ以外の周辺機器を取り外す
- ・ ACアダプタを接続する

◎ BIOSセットアップメニューの設定を初期値に戻す

次の手順でBIOSセットアップメニューの設定を初期値に戻してください。

BIOSセットアップメニューの設定を初期値に戻しても、スーパーバイザパスワードやユーザパスワードは解除されません。

1 本機の電源を入れる

2 「NEC」のロゴが表示されたらすぐにキーボードの【F2】を押す BIOSセットアップメニューのメイン画面が表示されます。

3 「デフォルト値をロード (Auto Configuration with Defaults)」を選び、【Enter】を押す セットアップの確認のダイアログボックスが表示されます。

4 「はい (Yes)」を選び、【Enter】を押す BIOSセットアップメニューのメイン画面が表示されます。

5 キーボードの【F10】を押す セットアップの確認のダイアログボックスが表示されます。

6 「はい (Yes)」を選び、【Enter】を押す これでBIOSセットアップメニューの設定が初期値に戻りました。

◎ 本機の電源を切る

スタンバイ状態(サスペンド)や休止状態(ハイバネーション)になっている場合には一度データを保存し、電源を切ってください。

◎ CD-ROMドライブとフロッピーディスクドライブ以外の周辺機器を取り外す

再セットアップに必要なCD-ROMドライブとフロッピーディスクドライブ以外の周辺機器を取り外してください。

◎ ACアダプタを接続する

バッテリー駆動では再セットアップすることはできません。必ずACアダプタを接続しておいてください。

これで再セットアップの準備がすべて整いました

これ以降は、再セットアップの方法によって手順が異なります。

●標準再セットアップ→「標準再セットアップ」(p.12)へ

●カスタム再セットアップ

・CドライブのみFAT32で再セットアップする場合

→「カスタム再セットアップ ～CドライブのみFAT32で再セットアップ」
(p.16)へ

・全領域をNTFSで1パーティションにして再セットアップする場合

→「カスタム再セットアップ ～全領域をNTFSで1パーティションにして再
セットアップ」(p.20)へ

・ユーザ設定により再セットアップする場合

→「カスタム再セットアップ ～ユーザ設定による再セットアップ」(p.24)へ



システムを修復する

ここでは、システム構成を変更したことで、正常にシステムが起動しなくなった場合の対処方法について説明しています。

前回正常起動時の構成を使用してシステムを修復する

システムを変更した後で、Windows 2000が起動できなくなった場合は、前回正常起動時の構成を使用して、問題を解決することができます。

- ✓ **チェック!!**
- ・前回システムが正常に起動したとき以降に行った構成の変更は、すべて破棄されます。
 - ・構成変更後2回以上正常に起動した後では、その変更前の構成には戻りません。

前回正常起動時の構成を使用する場合は、次の手順で行います。

- 1** 本機の電源を入れる
- 2** 画面下に「Windows 2000の問題解決と拡張起動オプションについては、F8キーを押してください。」と表示されたら、【F8】を押す
- 3** 「Windows 2000拡張オプションメニュー」が表示されたら、「前回正常起動時の構成」を選択し、【Enter】を押す
- 4** 「オペレーティングシステムの選択」画面が表示された場合は【Enter】を押す
- 5** 「ハードウェアプロファイル／構成の回復メニュー」画面が表示されたら、【L】を押して起動したいプロファイルを選択し、【Enter】を押す
本機が再起動します。

これで、前回正常起動時の構成を使用してWindows 2000を起動することができます。

セーフモードで起動する

セーフモードは、Windows 2000を正常に起動させるために、最低限のデバイスドライバとサービスでシステムを起動するためのモードです。

以下の手順でセーフモードを起動できます。

- 1 本機の電源を入れる
- 2 画面下に「Windows 2000の問題解決と拡張起動オプションについては、F8キーを押してください。」と表示されたら、【F8】を押す
- 3 「Windows 2000拡張オプションメニュー」が表示されたら、「セーフモード」を選択し、【Enter】を押す
- 4 「オペレーティングシステムの選択」画面が表示された場合には、画面左下に「セーフモード」の表示があるのを確認し、Windows 2000を選び【Enter】を押す
- 5 「Windowsはセーフモードで実行されています。」と表示されたら「OK」ボタンをクリックする

「Windowsセットアップの修復」を使用してシステムを修復する

ファイルの破損などにより、セーフモードや前回起動時の構成を使用してもWindows 2000が正常に起動しなかった場合、システム修復や回復コンソールを使用してシステムを修復することができます。

- ✓ **チェック!!** システム修復を行う場合、セットアップディスクとは別に「システム修復ディスク」を作成しておく必要があります。詳しくはWindows 2000のヘルプをご覧ください。

◎ セットアップディスクの作成

- 1 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」をクリックする
- 2 「名前」に「C: ¥BOOTDISK ¥MAKEBT32.EXE A:」と入力し、「OK」ボタンをクリックする

- ✓ **チェック!!** BOOTDISKフォルダをCDドライブから移動した場合は、移動したドライブ名に読み替えてください。

画面の指示にしたがってセットアップディスクを作成してください。セットアップディスクの作成が終了したら、1枚目のセットアップディスクをフロッピーディスクドライブに挿入してください。

- 3 「エクスプローラ」を起動し、Aドライブの「TXTSETUP.SIF」を右クリックし、プロパティをクリックする
- 4 「読み取り専用」のチェックを外し、「OK」ボタンをクリックする
- 5 「メモ帳」を起動し、Aドライブの「TXTSETUP.SIF」を開く
- 6 以下の記述を最下行に追加し、上書き保存する

[SetupData]

SetupSourceDevice=¥device¥harddisk0¥partition1

harddiskは、ハードディスクの番号です(0から始まります)。
partitionは、パーティションの番号です(1から始まります)。

ハードディスク、パーティションの番号は、「スタート」ボタン→「設定」→「コントロールパネル」→「管理ツール」→「コンピュータの管理」→「記憶域」→「ディスクの管理」で確認してください。

-  **チェック!!** この記述はi386フォルダのある場所を指定するものです。ご購入時はi386フォルダはCドライブのルートにあります。修復セットアップを行うには、i386フォルダがCドライブのルートになければなりません。i386フォルダをCドライブのルートから移動する場合には注意してください。
- また、i386フォルダをCドライブ以外に移動した場合は、harddiskとpartitionの番号が変わりますので、記述を変更してください。

◎ 「システム修復／回復コンソール」の開始

- 1 本機の電源を入れ、すぐにフロッピーディスクドライブにセットアップディスク1をセットする
- 2 画面の指示にしたがって、セットアップディスクを入れ替える
「セットアップへようこそ」画面が表示されます。

3 [R]を押して修復を選択する

キーボードの選択画面が表示されます。

4 画面の指示に従ってキーボードを選択する

「Windows 2000修復オプション」画面が表示されます。

5 回復コンソールを使用する場合は[C]を押す

システム修復処理を使用する場合は[R]を押す

6 画面の指示にしたがい、修復を行う



チェック!!

- ・「システム修復ディスク」をバックアップ目的に使用することはできません。
- ・Windows 2000のrepairフォルダ内の情報ならびに「システム修復ディスク」の情報は、常に最新の情報になるようにしてください。最新の構成情報がシステム修復時に反映されていないと、修復時に予期せぬエラーを引き起こす場合があります。



標準再セットアップ

操作の流れ

再セットアップの操作は次の手順で進めます。

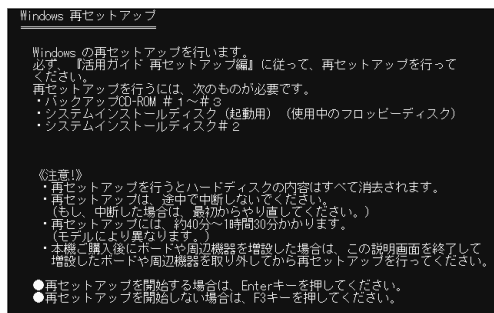
1. システムを再セットアップする(→p.12)
2. Windows 2000の設定をする(→『はじめにお読みください』の「Windows 2000のセットアップ」)
3. アプリケーションを再セットアップする
 - **Office 2000 Personalモデルの場合**
「Office 2000 Personalの再セットアップ」(→p.28)
 - **Office 2000 Professionalモデルの場合**
「Office 2000 Professionalの再セットアップ」(→p.30)
 - **一太郎モデルの場合**
「一太郎10・花子10パックの再セットアップ」(→p.33)
4. 各種の設定をする(→p.38)

システムを再セットアップする

- ✓**チェック!!** ・以下の手順の中で「システムインストールディスク#*」(*は数字)をフロッピーディスクドライブに挿入するよう要求された場合には、画面の指示に従ってください。
- ・再セットアップの作業を途中で中断することはできません。いったん再セットアップを始めたら、必ず最後まで通して行ってください。

1 本機の電源を入れる

2 「NEC」のロゴが表示されたらすぐに「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットする しばらくすると次の画面が表示されます。



✓チェック!! 「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示されません。画面が表示されなかったときは、フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切ってもう一度手順1からやり直してください。

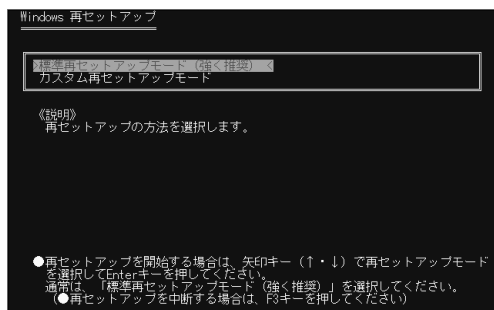
再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。上記の画面で確認してください。

3 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM#1」をセットする

✓チェック!! 別売のCD-ROMドライブをご使用の場合、CD-ROMドライブ用ドライバをフロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示されることがあります。このような場合にはメッセージに従ってください。
また、CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示されることがあります。このような場合にはメッセージに従ってください。

4 【Enter】を押す

次の画面が表示されます。



5 「標準再セットアップモード (強く推奨)」が選択されていることを確認して【Enter】を押す

「ハードディスクの内容を購入時の状態に戻します。よろしいですか？」と表示されます。

6 【↑】を押して「はい」を選ぶ

7 【Enter】を押す

セットアップに必要なファイルのコピーが始まります。

「! Insert next media and press enter to continue...」と表示されたら「バックアップCD-ROM #2」を入れて「OK」を選択してから【Enter】を押してください。

しばらくすると本機が自動的に再起動します。

8 次のCD-ROMの挿入をうながすメッセージが表示されたら、「バックアップCD-ROM #3」をCD-ROMドライブにセットして【Enter】を押す

セットアップに必要なファイルのコピーが始まります。

 **チェック!!** ファイルのコピー中に、約5～10分間画面が止まったように見えることがありますが、問題ありませんのでそのまましばらくお待ちください。

* 本機では、Symantec Norton Ghostを使用しています。
Symantec Norton Ghostにつきましては、添付のシステムインストールディスクの¥GHOST.TXTをご覧ください。

9 「フロッピーディスク、CD-ROMをドライブから取り出して、再起動してください。」と表示されたら、フロッピーディスクとCD-ROMをドライブから取り出して【Enter】を押す

本機が再起動し、「オペレーティングシステムの選択」画面が表示されます。

このあと、『はじめにお読みください』のp.21からの手順にしたがってWindows 2000を選択し、Windows 2000の設定を行ってください。

このあとは、ご使用のモデルにより手順が異なります。

- Office 2000 Personalモデル→「Office 2000 Personalの再セットアップ」(p.28)へ
- Office 2000 Professionalモデル→「Office 2000 Professionalの再セットアップ」(p.30)へ
- 一太郎モデル→「一太郎10・花子10パックの再セットアップ」(p.33)へ
- 上記以外のモデル→ これで再セットアップは終了です。「各種の設定をする」(p.38)へ進んでください。

カスタム再セットアップ

～CドライブのみFAT32で再セットアップ

Cドライブの容量を変えずに、CドライブのみをFAT32で再セットアップすることができます。

操作の流れ

再セットアップの操作は次の手順で進めます。

1. システムを再セットアップする(→p.16)
2. Windows 2000の設定をする(→『はじめにお読みください』の「Windows 2000のセットアップ」)
3. アプリケーションを再セットアップする
 - Office 2000 Personalモデルの場合
「Office 2000 Personalの再セットアップ」(→p.28)
 - Office 2000 Professionalモデルの場合
「Office 2000 Professionalの再セットアップ」(→p.30)
 - 一太郎モデルの場合
「一太郎10・花子10パックの再セットアップ」(→p.33)
4. 各種の設定をする(→p.38)

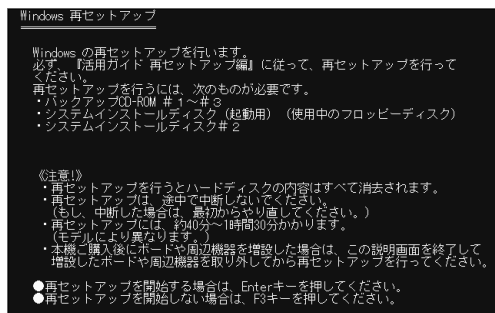
✔ **チェック!!** Cドライブ以外のハードディスクにアプリケーションをインストールしている場合、再セットアップ後、ハードディスクにアプリケーションが残っていても、そのアプリケーションは再インストールが必要になる場合があります。アプリケーションがうまく動作しなくなった場合には、再セットアップ後にアプリケーションを再インストールしてください。

システムを再セットアップする

- ✔ **チェック!!** ・以下の手順の中で「システムインストールディスク#*」(*は数字)をフロッピーディスクドライブに挿入するよう要求された場合には、画面の指示に従ってください。
- ・再セットアップの作業を途中で中断することはできません。いったん再セットアップを始めたら、必ず最後まで通して行ってください。

1 本機の電源を入れる

- 2 「NEC」のロゴが表示されたらすぐに、「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットする
しばらくすると次の画面が表示されます。



- ✓**チェック!!** 「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示されません。画面が表示されなかったときは、フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切って、もう一度手順1からやり直してください。

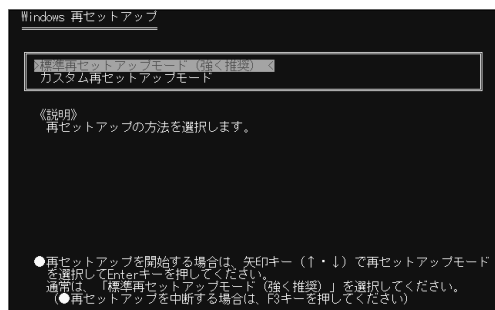
再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。上記の画面で確認してください。

3 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM#1」をセットする

- ✓**チェック!!** 別売のCD-ROMドライブをご使用の場合、CD-ROMドライブ用ドライブをフロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示されることがあります。このような場合はメッセージに従ってください。
- また、CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示されることがあります。このような場合はメッセージに従ってください。

4 【Enter】を押す

次の画面が表示されます。



5 【↓】を押して「カスタム再セットアップモード」を選択し【Enter】を押す

「再セットアップするオペレーティングシステムを選択してください」と表示されます。

6 「Windows 2000 Professional」を選択し【Enter】を押す

7 「CDドライブのみをFAT32で再セットアップ」を選択して【Enter】を押す

「CDドライブをWindows 2000の初期状態に戻します。よろしいですか?」と表示されます。

8 【↑】を押して「はい」を選び【Enter】を押す

セットアップに必要なファイルのコピーが始まります。

「! Insert next media and press enter to continue...」と表示されたら「バックアップCD - ROM #2」を入れて「OK」を選択してから【Enter】を押してください。

しばらくすると本機が自動的に再起動します。

9 「フロッピーディスク、CD-ROMをドライブから取り出して、再起動してください。」と表示されたら、フロッピーディスクとCD-ROMをドライブから取り出して【Enter】を押す

本機が再起動します。

このあと、『はじめにお読みください』のp.23からの手順にしたがってWindows 2000の設定を行ってください。

このあとは、ご使用のモデルにより手順が異なります。

- Office 2000 Personalモデル→「Office 2000 Personalの再セットアップ」(p.28)へ
- Office 2000 Professionalモデル→「Office 2000 Professionalの再セットアップ」(p.30)へ
- 一太郎モデル→「一太郎10・花子10パックの再セットアップ」(p.33)へ
- 上記以外のモデル→ これで再セットアップは終了です。「各種の設定をする」(p.38)へ進んでください。



カスタム再セットアップ

～全領域をNTFSで1パーティションにして再セットアップ

ハードディスクの全領域をNTFSで1つのパーティションにして、再セットアップすることができます。

操作の流れ

再セットアップの操作は次の手順で進めます。

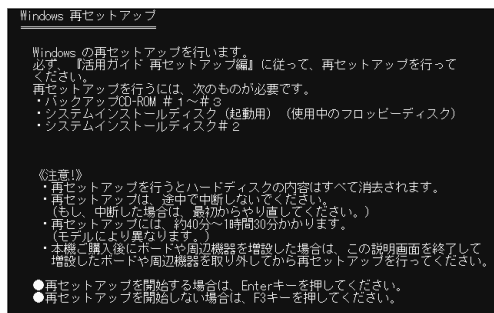
1. システムを再セットアップする(→p.20)
2. Windows 2000の設定をする(→『はじめにお読みください』の「Windows 2000のセットアップ」)
3. アプリケーションを再セットアップする
 - **Office 2000 Personalモデルの場合**
「Office 2000 Personalの再セットアップ」(→p.28)
 - **Office 2000 Professionalモデルの場合**
「Office 2000 Professionalの再セットアップ」(→p.30)
 - **一太郎モデルの場合**
「一太郎10・花子10パックの再セットアップ」(→p.33)
4. 各種の設定をする(→p.38)

システムを再セットアップする

-  **チェック!!** ・以下の手順の中で「システムインストールディスク#*」(*は数字)をフロッピーディスクドライブに挿入するよう要求された場合には、画面の指示に従ってください。
- ・再セットアップの作業を途中で中断することはできません。いったん再セットアップを始めたら、必ず最後まで通して行ってください。

1 本機の電源を入れる

- 2 「NEC」のロゴが表示されたらすぐに、「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットする
しばらくすると次の画面が表示されます。



- ✓ **チェック!!** 「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示されません。画面が表示されなかったときは、フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切って、もう一度手順1からやり直してください。

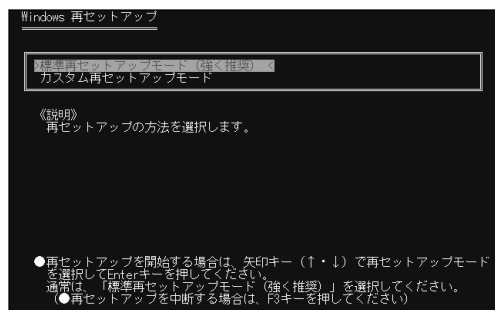
再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。上記の画面で確認してください。

3 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM#1」をセットする

- ✓ **チェック!!** 別売のCD-ROMドライブをご使用の場合、CD-ROMドライブ用ドライブをフロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示されることがあります。このような場合はメッセージに従ってください。
また、CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示されることがあります。このような場合はメッセージに従ってください。

4 【Enter】を押す

次の画面が表示されます。



5 【↓】を押して「カスタム再セットアップモード」を選択し【Enter】を押す

「再セットアップするオペレーティングシステムを選択してください」と表示されます。

6 「Windows 2000 Professional」を選択し【Enter】を押す

7 「全領域をNTFSで1パーティションにして再セットアップ」を選択し【Enter】を押す

「ハードディスクの全領域をNTFSでフォーマットしてWindows 2000の初期状態にします。よろしいですか?」と表示されます。

8 【↑】を押して「はい」を選び【Enter】を押す

セットアップに必要なファイルのコピーが始まります。

「! Insert next media and press enter to continue...」と表示されたら「バックアップCD - ROM #2」を入れて「OK」を選択してから【Enter】を押してください。

しばらくすると本機が自動的に再起動します。

9 「フロッピーディスク、CD-ROMをドライブから取り出して、再起動してください。」と表示されたら、フロッピーディスクとCD-ROMをドライブから取り出して【Enter】を押す

本機が再起動します。

このあと、『はじめにお読みください』のp.23からの手順にしたがってWindows 2000の設定を行ってください。

このあとは、ご使用のモデルにより手順が異なります。

- Office 2000 Personalモデル→「Office 2000 Personalの再セットアップ」(p.28)へ
- Office 2000 Professionalモデル→「Office 2000 Professionalの再セットアップ」(p.30)へ
- 一太郎モデル→「一太郎10・花子10パックの再セットアップ」(p.33)へ
- 上記以外のモデル→ これで再セットアップは終了です。「各種の設定をする」(p.38)へ進んでください。

カスタム再セットアップ

～ユーザ設定による再セットアップ

ハードディスクのサイズをGB単位(NTFS)で指定して再セットアップすることができます。

操作の流れ

再セットアップの操作は次の手順で進めます。

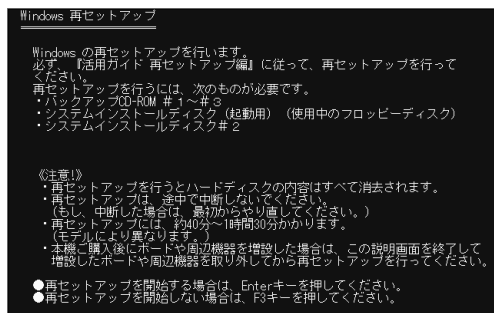
1. システムを再セットアップする(→p.24)
2. Windows 2000の設定をする(→『はじめにお読みください』の「Windows 2000のセットアップ」)
3. アプリケーションを再セットアップする
 - Office 2000 Personalモデルの場合
「Office 2000 Personalの再セットアップ」(→p.28)
 - Office 2000 Professionalモデルの場合
「Office 2000 Professionalの再セットアップ」(→p.30)
 - 一太郎モデルの場合
「一太郎10・花子10パックの再セットアップ」(→p.33)
4. 各種の設定をする(→p.38)

システムを再セットアップする

- ✓ **チェック!!** ・以下の手順の中で「システムインストールディスク#*」(*は数字)をフロッピーディスクドライブに挿入するよう要求された場合には、画面の指示に従ってください。
- ・再セットアップの作業を途中で中断することはできません。いったん再セットアップを始めたら、必ず最後まで通して行ってください。

1 本機の電源を入れる

2 「NEC」のロゴが表示されたらすぐに「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットする しばらくすると次の画面が表示されます。



✓チェック!! 「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示されません。画面が表示されなかったときは、フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切ってもう一度手順1からやり直してください。

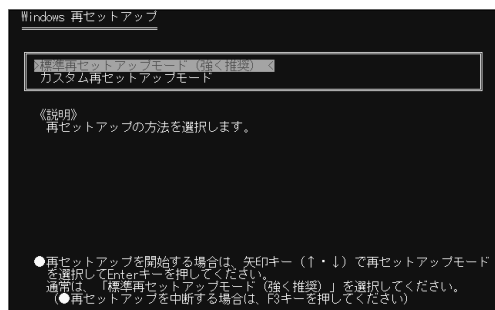
再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。上記の画面で確認してください。

3 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM#1」をセットする

✓チェック!! 別売のCD-ROMドライブをご使用の場合、CD-ROMドライブ用ドライブをフロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示されることがあります。このような場合にはメッセージに従ってください。
また、CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示されることがあります。このような場合にはメッセージに従ってください。

4 【Enter】を押す

次の画面が表示されます。



5 【↓】を押して「カスタム再セットアップモード」を選択し【Enter】を押す

「再セットアップするオペレーティングシステムを選択してください」と表示されます。

6 「Windows 2000 Professional」を選択し【Enter】を押す

7 「ユーザ設定による再セットアップ」を選択し【Enter】を押す

「CDドライブのサイズをGB単位 (NTFS) で指定できます。」と表示されます。

8 3GB以上で、お使いのハードディスクの容量より少ない値を入力し、【Enter】を押す

「*GBでCDドライブを確保します。」と表示されます。

*には、手順8で入力した値が表示されます。

9 【F8】を押す

セットアップに必要なファイルのコピーが始まります。

「! Insert next media and press enter to continue...」と表示されたら「バックアップCD - ROM # 2」を入れて「OK」を選択してから【Enter】を押してください。

しばらくすると本機が自動的に再起動します。

- 10** 「フロッピーディスク、CD-ROMをドライブから取り出して、再起動してください。」と表示されたら、フロッピーディスクとCD-ROMをドライブから取り出して【Enter】を押す
本機が再起動します。

このあと、『はじめにお読みください』のp.23からの手順にしたがってWindows 2000の設定を行ってください。

このあとは、ご使用のモデルにより手順が異なります。

- Office 2000 Personalモデル→「Office 2000 Personalの再セットアップ」(p.28)へ
- Office 2000 Professionalモデル→「Office 2000 Professionalの再セットアップ」(p.30)へ
- 一太郎モデル→「一太郎10・花子10パックの再セットアップ」(p.33)へ
- 上記以外のモデル→ これで再セットアップは終了です。「各種の設定をする」(p.38)へ進んでください。

Office 2000 Personalの再セットアップ (Office 2000 Personalモデルのみ)

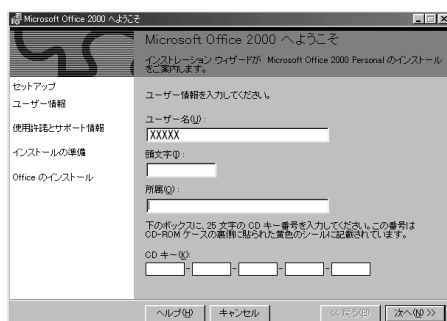
ここでの作業は、Office 2000 Personalモデルのみに必要な作業です。
Office 2000 Professionalモデルの場合はp.30をご覧ください。

- ✓ **チェック!!** Office 2000 Personalを再セットアップした場合、スタートメニューに登録される場所とは異なります。

Office 2000 Personalを再セットアップする

1 「Office 2000 Personal」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

自動的にセットアッププログラムが起動し、しばらくすると次の画面が表示されます。



- ✓ **チェック!!** ここではユーザー情報の登録は行いません。
ユーザー情報の登録は、Office 2000 Personalセットアップ後、Word 2000、Excel 2000、Outlook 2000の各アプリケーションのいずれかを初めて起動したときに行います。

2 「次へ」ボタンをクリックする

使用許諾の画面が表示されます。

3 画面の内容をよく読み、「使用許諾契約書」の条項に同意しますを⓪(オン)にして、「次へ」ボタンをクリックする

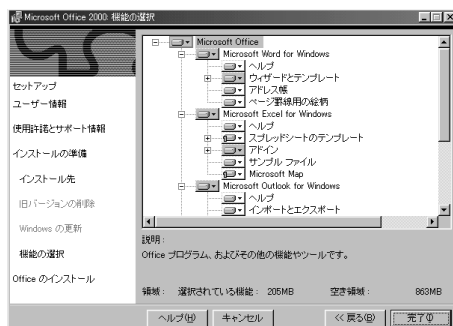
「Microsoft Office 2000 インストールの準備」画面が表示されます。

4 (カスタマイズ)をクリックする

「Microsoft Office 2000 インストール先」画面が表示されます。

5 インストール先が「C:¥Program Files¥Microsoft Office¥」になっていることを確認して「次へ」ボタンをクリックする

「Microsoft Office 2000: 機能の選択」画面が表示されます。



6 (Microsoft Office)をクリックし、表示されたメニューから「マイコンピュータからすべて実行」をクリックする

7 「完了」ボタンをクリックする

ファイルのコピーが始まります。

セットアップが終了すると、再起動をうながすメッセージが表示されます。

「Microsoft Office 2000 Personalのセットアップが正常に終了しました。」と表示された場合は、「OK」ボタンをクリックします。

8 本機を再起動する

これで再セットアップは終了です。
p.38の「各種の設定をする」に進んでください。

Office 2000 Professionalの再セットアップ

(Office 2000 Professionalモデルのみ)

ここでの作業は、Office 2000 Professionalモデルのみに必要な作業です。Office 2000 Personalモデルの場合はp.28をご覧ください。

Office 2000 Professionalの再セットアップでは、次の作業を行います。

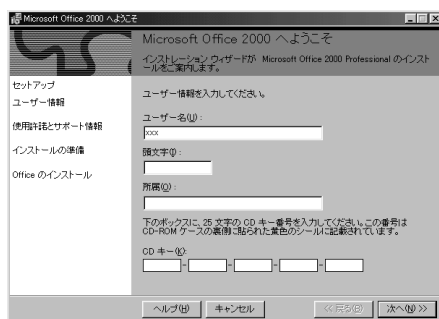
- Office 2000 Professionalを再セットアップする
- Publisher 2000、顧客データマネージャ 2000、Business Plannerを再セットアップする

チェック!! Office 2000 Professionalを再セットアップした場合、スタートメニューに登録される場所とは異なります。

Office 2000 Professionalを再セットアップする

1 「Office 2000 Professional Disc1」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

自動的にセットアッププログラムが起動し、しばらくすると次の画面が表示されます。



チェック!! ここではユーザー情報の登録は行いません。
ユーザー情報の登録は、Office 2000 Professionalセットアップ後、Word 2000、Excel 2000、Outlook 2000、PowerPoint 2000、Access 2000の各アプリケーションのいずれかを初めて起動したときに行います。

2 「次へ」ボタンをクリックする

使用許諾の画面が表示されます。

3 画面の内容をよく読み、「使用許諾契約書」の条項に同意します」を⓪(オン)にして、「次へ」ボタンをクリックする

「Microsoft Office 2000 インストールの準備」画面が表示されます。

4 (今すぐインストール)をクリックする

ファイルのコピーが始まり、自動的に設定が行われます。しばらくお待ちください。

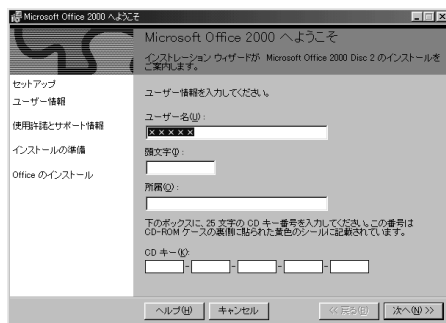
5 「Microsoft Office 2000 Professionalのセットアップが正常に終了しました。」と表示されたら「OK」ボタンをクリックする

6 本機を再起動する

Publisher 2000、顧客データマネージャ 2000、Business Plannerを再セットアップする

1 「Office 2000 Professional Disc2」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

自動的にセットアッププログラムが起動し、しばらくすると次の画面が表示されます。



2 必要事項を入力し、「次へ」ボタンをクリックする

使用許諾の画面が表示されます。

3 画面の内容をよく読み、「使用許諾契約書」の条項に同意します」を⓪(オン)にして、「次へ」ボタンをクリックする

「Microsoft Office 2000 インストールの準備」画面が表示されます。

4 (今すぐインストール)をクリックする

ファイルのコピーが始まり、自動的に設定が行われます。しばらくお待ちください。

5 「Microsoft Office 2000 Professionalのセットアップが正常に終了しました。」と表示されたら「OK」ボタンをクリックする

6 本機を再起動する

これで再セットアップは終了です。
p.38の「各種の設定をする」に進んでください。

一太郎10・花子10パックの再セットアップ

ここでの作業は、一太郎モデルにのみ必要な作業です。
一太郎モデルの再セットアップでは、次の作業を行います。

- ・一太郎10パックをセットアップする
- ・ショートカットやATOKパレットを削除する

一太郎10パックをセットアップする

一太郎10パックをセットアップした場合、スタートメニューに登録される場所は、ご購入時とは異なります。

 **チェック!!** 一太郎10パックをセットアップする場合には、「Administrator」もしくは「Power Users」グループに属するユーザでログオンする必要があります。

1 「Administrator」もしくは「Power Users」グループに属するユーザでログオンし、CD-ROMドライブに「一太郎10・花子10パック」CD-ROMをセットする

自動的にセットアップを開始するウィンドウが表示されます。
ウィンドウが自動表示されない場合は、デスクトップの「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックし、CD-ROMアイコンをダブルクリックしてください。

2 「一太郎10・花子10パックのセットアップ」をクリックする

「Voice一太郎10・花子10パックのセットアップ」画面が表示されます。

3 「セットアップ開始」をクリックする

- ・「使用許諾契約の確認」が表示された場合は、「確認」ボタンをクリックしてください。
- ・「更新の確認」が表示された場合は、「セットアップ続行」をクリックしてください。

「Voice一太郎10・花子10パックのセットアップ開始」画面が表示されます。

4 「次へ」ボタンをクリックする

「使用者名・法人名の登録」画面が表示されます。
法人名は省略することができます。

5 「次へ」ボタンをクリックする

「シリアルナンバー・UserIDの登録」画面が表示されます。

6 J-Sheetをご覧のうえ、必要事項を入力して、「次へ」ボタンをクリックする

UserIDはユーザー登録後に入手できます。詳しくは「一太郎10・花子10パック」に添付のマニュアルをご覧ください。

「使用者名・シリアルナンバーの確認」画面が表示されます。

7 「登録する」をクリックする

「セットアップ方法の選択」画面が表示されます。

8 「標準」が選ばれていることを確認して、「次へ」ボタンをクリックする

「標準モードでセットアップすると・・・」と表示されます。

9 「次へ」ボタンをクリックする

「セットアップするフォルダの設定」画面が表示されます。

10 セットアップ先のフォルダを確認し、「次へ」ボタンをクリックする

空き容量がチェックされたあと、「ファイルのコピーを開始します」と表示されます。

CDドライブの残り領域が少ない場合、セットアップするフォルダとして自動的に「D:¥JUST」が選択されている場合があります。その場合は、そのままDドライブにインストールすることをおすすめします。

11 「コピー開始」をクリックする

一太郎10パックのインストールが始まります。しばらくすると「インターネット接続方法の選択」画面が表示されます。

12 「はい」を選択して「OK」ボタンをクリックする

「ユーザー登録のご案内」画面が表示されます。

13 「確認」をクリックする

14 再起動をうながすメッセージが表示されたら「再起動」をクリックする

ここで「一太郎10・花子10パック」の画面が表示された場合は、「OK」ボタンをクリックしてください。

Windows 2000が再起動し、「ATOK13環境移行支援ツール」画面が表示されます。

ひきつづき「Windows 2000対応ジャストシステム共通モジュール」のセットアップを行います。

15 「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする

16 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」をクリックする

17 「参照」ボタンをクリックし、お使いの環境のCD-ROMドライブの¥Taro10¥JSLNW2K.EXEを指定する

18 「開く」ボタンをクリックする

19 「OK」ボタンをクリックする

「Windows 2000対応ジャストシステム共通モジュール」のセットアップが開始し、「ようこそ」画面が表示されます。

20 「次へ」をクリックする

「ファイルコピーの開始」画面が表示されます。

21 「次へ」をクリックする

「セットアップを開始します。よろしいですか?」と表示されます。

22 「はい」をクリックする

ファイルのコピーが始まります。

23 「セットアップの完了」画面が表示されたら、「はい、直ちにコンピュータを再起動します。」を選択して「完了」ボタンをクリックする 本機が自動的に再起動します。

ショートカットやATOKパレットを削除する

一太郎10パックをご購入時と同じ状態にするには、一太郎10パックをインストールした後、さらに次の設定が必要です。必要に応じて、設定の変更を行ってください。

- ・ デスクトップにある「一太郎10」、「花子10」、「花子フォトタッチ2」、「三四郎9」、「Shuriken 2.1」、「Sasuke 2.0」、「JSユーザー登録」のショートカットを削除する
- ・ タスクバーのクイック起動のショートカットを削除する
- ・ ATOKパレットを非表示にする
- ・ スタートアップに登録されているショートカットを削除する

◎ デスクトップにある「一太郎10」のショートカットを削除する

1 デスクトップの「一太郎10」のショートカットを右クリックする

2 表示されたメニューから「削除」をクリックする

3 「ファイルの削除の確認」で、「はい」をクリックする

同様に「花子10」、「花子フォトタッチ2」、「三四郎9」、「Shuriken 2.1」、「Sasuke 2.0」、「JSユーザー登録」のショートカットを削除します。

◎ タスクバーのクイック起動のショートカットを削除する

1 タスクバー上の「一太郎10」ショートカットを右クリックする

2 表示されたメニューから「削除」をクリックする

3 「ファイルの削除の確認」で「はい」をクリックする

同様に「花子10」、「花子フォトタッチ2」、「三四郎9」、「Shuriken 2.1」、「Sasuke 2.0」ショートカットを削除します。

◎ ATOKパレットを非表示にする

1 「ATOKパレット」の「メニュー」ボタンをクリックする

2 表示されたメニューから「プロパティ」をクリックする

- 3 ATOK13プロパティのダイアログで「パレット」タブをクリックする
- 4 「日本語入力-オフで表示」の項目を「しない」に変更し、「OK」ボタンをクリックする

◎ スタートアップに登録されているショートカットを削除する

- 1 「スタート」ボタンを右クリックする
- 2 「エクスプローラー-All Users」をクリックする
- 3 「スタート」メニューの中にある「プログラム」ボタンの  をクリックする
- 4 「スタートアップ」をダブルクリックし、「JSクイックサーチファイル自動更新」を右クリックし「削除」をクリックする
- 5 「ファイルの削除の確認」画面で「はい」ボタンをクリックする
- 6 「JSクイックランチ」を右クリックし「削除」をクリックする
- 7 「ファイルの削除の確認」画面で「はい」ボタンをクリックする
- 8 画面右上の  をクリックする

以上で再セットアップは終了です。
次の「各種の設定をする」(→p.38)に進んでください。

各種の設定をする

機器や設定を元に戻す

◎ 機器を取り付ける

再セットアップ前に取り外した周辺機器を元どおりに取り付け、機器の設定を行ってください。

参照

周辺機器を設定する→『活用ガイド ハードウェア編』の「PART2 周辺機器を使う」

◎ パソコンの設定を元に戻す

購入後に設定した内容はすべて購入時の状態に戻っています。インターネットやBIOSなどのパソコンの設定をやり直してください。

再セットアップ前にユーザパスワードやスーパーバイザパスワードが設定されていた場合は、その設定が引き続き有効になっています。新たに設定しなおす必要はありません。

プロバイダに加入している場合、すでに取得しているIDやパスワードをそのまま使うことができます。新たにサインアップをやり直す必要はありません。

◎ 暗証番号設定ユーティリティをインストールしなおす

暗証番号機能モデルをお使いの場合は、暗証番号設定ユーティリティのセットアップが必要となります。本機に添付の「暗証番号設定ユーティリティ インストールディスク」をご覧ください。なりセットアップを行ってください。

◎ アプリケーションをインストールしなおす

パソコン購入後にインストールした別売のアプリケーションや、添付の「アプリケーションCD-ROM」を使ってインストールしたアプリケーションは、再セットアップ後には消去されています。あらためてインストールしなおしてください。

P A R T

2

Windows NT 4.0の再セットアップ

再セットアップが必要な場合

次のような症状が出てパソコンのシステムが壊れてしまったときに、添付の「バックアップCD-ROM」を使ってパソコンのシステムを購入時の状態に戻すことができます。この作業を「再セットアップ」といいます。

こんなときは再セットアップが必要です

- ・ 電源を入れたとき、電源ランプが点灯しているのにWindows NT 4.0が起動しない
- ・ ハードディスクのプログラムが正常に動作しない
- ・ ハードディスクのシステムファイルを削除してしまった
- ・ CDドライブ(ハードディスク)の構成を変えたい



チェック!!

- ・ 再セットアップを行うと、Windows NT 4.0で設定した内容がすべて初期値に戻ってしまいます。また、再セットアップを行うには、BIOSセットアップメニューで設定した内容を初期値に戻す必要があります(パスワードの設定を除く)。再セットアップを行うときは、本当に必要かどうかよく判断してから行うようにしてください。
- ・ 再セットアップ前にスーパーバイザパスワードやユーザパスワードが設定されていた場合、それらの設定が再セットアップ後も引き続き有効になります。

再セットアップの種類

再セットアップには、次の2種類の方法があります。必要に応じて利用形態にあった方法を選んでください。

● 標準再セットアップ

本機専用のデバイスドライバ(ディスプレイ、サウンド、NXPAD)のセットアップを自動で行います。

● カスタム再セットアップ

- ・ CDドライブのみをFAT16(4.3GB)で再セットアップする
- ・ CDドライブのみをNTFS(4.3GB)で再セットアップする
- ・ 8.4GバイトのNTFSで再セットアップする

再セットアップ時の注意

再セットアップを行うときには必ず次の注意事項を守ってください。

◎ マニュアルに記載されている手順どおりに行う

再セットアップを行うときは、必ずこのマニュアルに記載の手順を守ってください。手順を省略したりすると、正しく再セットアップすることができません。

◎ 再セットアップは途中でやめない

再セットアップの作業を途中で中断することはできません。いったん再セットアップを始めたら、必ず最後まで通して行ってください。

◎ オペレーティングシステムの選択について

本機を再セットアップする場合は、ご購入時にはじめて電源を入れたときに選択したオペレーティングシステム以外は選択できません。

システムを修復する

ここでは、システム構成を変更したことで、正常にシステムが起動しなくなった場合の対処方法について説明します。

システムの修復方法には、次の3通りの方法があります。どの方法を使うかはシステムの状況により異なりますので、次の順番で簡単な方法から試してください。

「前回正常起動時の構成を使用」メニューを使用して、システムを修復

p.42「「前回正常起動時の構成を使用」メニューを使ってシステムを修復する」



「システム修復ディスク」を使用して、システムを修復

p.43「「システム修復ディスク」を使用してシステムを修復する」



再セットアップを行う

p.46「再セットアップの準備」

使用しないアプリケーションを削除したい場合や、削除したアプリケーションを再追加したい場合、また、Windows NT 4.0を再セットアップした後にアプリケーションを追加したい場合は、『活用ガイド ソフトウェア編』PART2の「追加のしかた」をご覧ください。

「前回正常起動時の構成を使用」メニューを使ってシステムを修復する

システムを変更した後で、Windows NT 4.0が起動できなくなった場合は、前回正常起動時の構成を使用して、問題を解決することができます。



チェック!!

- ・前回システムが正常に起動したとき以降に行った構成の変更は、すべて破棄されます。
- ・構成を変更したあとに2回以上問題なく起動しているときは、この操作を行っても変更前の構成には戻りません。

前回正常起動時の構成を使用するときは、次の手順に従ってください。

1 本機の電源を入れる

「ここでspaceキーを押すと、ハードウェアプロファイル/システム構成の回復メニューが表示されます」のメッセージが表示されます。

- 2 手順1のメッセージが表示されている間に【スペース】を押す
「ハードウェア プロファイル/構成の回復メニュー」が表示されます。
- 3 【L】を押して起動したいプロファイルを選択し、【Enter】を押す
前回正常起動時の構成を使用してWindows NT 4.0が起動します。

「システム修復ディスク」を使用してシステムを修復する

ファイルなどの破損により、前回正常起動時の構成を使用してもWindows NT 4.0が正常に起動しなかった場合、「Windows NTセットアップの修復」ならびに「システム修復ディスク」を使用してシステムを修復できます。「システム修復ディスク」の作成方法については、オンラインヘルプをご覧ください。

「システム修復ディスク」を作成していない場合や紛失してしまった場合でも、Windows NT 4.0のrepairフォルダの中に、修復に必要な情報が保存されているので修復は可能です。

- ✔ **チェック!!** スーパーディスクドライブ搭載モデルでは、「Windows NTセットアップの修復」はできません。「Windows NTセットアップの修復」を行うには、あらかじめ「Windows NT Workstationセットアップディスク」(以下「セットアップディスク」)を作成しておく必要があります。1.44MBフォーマット済のフロッピーディスク3枚を用意してください。

◎ セットアップディスクの作成

- 1 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」をクリックする
- 2 「名前」に「C:¥i386¥WINNT32 /OX」と入力し、「OK」ボタンをクリックする

- ✔ **チェック!!** i386フォルダをCDドライブから移動した場合は、移動したドライブ名に読み替えてください。i386フォルダはルートになければなりません。i386フォルダを移動する場合は注意してください。

- 3 「Windows NT 4.00のアップグレード／インストール」画面で、「続行」ボタンをクリックする
画面の指示にしたがってセットアップディスクの作成を行ってください。セットアップディスクの作成が終了しても、「セットアップブートディスク」をフロッピーディスクに挿入したままにしておいてください。

4 「Windows NTエクスプローラ」を起動し、Aドライブの「TXTSETUP.SIF」を右クリックし、「プロパティ」をクリックする

5 「読み取り専用」のチェックを外し、「OK」ボタンをクリックする

6 「メモ帳」を起動し、Aドライブの「TXTSETUP.SIF」を開く

7 以下の記述を最下行に追加し、上書き保存する

[SetupData]

SetupSourceDevice=¥device¥harddisk0¥partition1

harddiskは、ハードディスクの番号です(0から始まります)。

partitionは、パーティションの番号です(1から始まります)。

ハードディスク、パーティションの番号は、「スタート」ボタン→「設定」→「コントロールパネル」→「管理ツール(共通)」→「ディスクアドミニストレータ」で確認してください。

 **チェック!!** この記述はi386フォルダのある場所を指定するものです。ご購入時はi386フォルダはCドライブのルートにあります。修復セットアップを行うには、i386フォルダがCドライブのルートになければなりません。i386フォルダをCドライブのルートから移動する場合には注意してください。

また、i386フォルダをCドライブ以外に移動した場合は、harddiskとpartitionの番号が変わりますので、記述を変更してください。

◎ 「システムの修復」の開始

1 本機の電源を入れ、すぐにフロッピーディスクドライブに「セットアップブートディスク」をセットする

2 画面の指示にしたがって、セットアップディスクを入れ替える
「セットアップへようこそ」画面が表示されます。

3 【R】を押してWindows NT 4.0のファイルの修復を選択する

4 画面の指示にしたがい、修復を行う

「システム修復ディスク」をセットするように指示されたら、「システム修復ディスク」をフロッピーディスクドライブにセットしてください。「システム修復ディスク」が無い場合は、本機上で見つかったWindows NT 4.0の一覧が表示されるので、修復するWindows NT 4.0を指定してください。

5 修復終了のメッセージが表示されたら、フロッピーディスクドライブからフロッピーディスクを取り出してもう一度起動し直す

 **チェック!!** ・修復ディスクユーティリティをバックアップ目的に使用しないでください。

- ・Windows NT 4.0のrepairフォルダ内の情報と「システム修復ディスク」の情報は、常に最新の情報になるようにしてください。最新の構成情報がシステム修復時に反映されていないと、修復時に予期せぬエラーを引き起こす場合があります。構成情報を最新にするには、rdisk.exeを使用してください。

 **参照** ▶ rdisk.exeを使うには→Windows NT 4.0のオンラインヘルプの「修復ディスクユーティリティのヘルプ」または、「Service Pack5」のREADME.TXT



再セットアップの準備

ここでは、再セットアップを行う前に準備しておくことや、再セットアップ時の注意事項について説明しています。再セットアップを始める前に必ずお読みください。

必要なものをそろえる

再セットアップには最低限次のものがが必要です。作業に入る前にあらかじめ準備しておいてください。

- ・ 本機に添付されている『はじめにお読みください』
- ・ 本機に添付されている「バックアップCD-ROM」
- ・ 本機に添付されている「システムインストールディスク」フロッピーディスク
モデルによっては、添付されている「システムインストールディスク」の枚数が異なります。添付されているすべての「システムインストールディスク」が必要です。
- ・ 本機に添付されている「Office 2000 Personal」CD-ROM(Office 2000 Personalモデル)
- ・ 本機に添付されている「Office 2000 Professional(Disc1、Disc2)」CD-ROM(Office 2000 Professionalモデル)
- ・ 本機に添付されている「一太郎10・花子10パック」CD-ROM(一太郎モデル)
- ・ フロッピーディスクドライブまたはスーパーディスクドライブ
このマニュアルでは、フロッピーディスクドライブを使用した場合の説明が記載されています。スーパーディスクドライブを使用する方は、「フロッピーディスクドライブ」を「スーパーディスクドライブ」に読み替えてください。
- ・ CD-ROMドライブ(またはCD-ROMを使用できるその他のドライブ)
CD-ROMドライブやCD-RWドライブが内蔵されていないモデルをご使用の方は、別売のCD-ROMドライブなどのCD-ROMを使用できるドライブを接続し、そのドライブに添付されているドライブのフロッピーディスクを用意してください。

このマニュアルでは、CD-ROMドライブを使用した場合の説明が記載されています。CD-ROMドライブ以外のドライブを使用する方は、「CD-ROMドライブ」をご使用のドライブ名に読み替えてください。

また、「システム修復ディスク」を作成する場合は次のものを用意してください。

・ **フォーマット済みの1.44Mバイトフロッピーディスク**

フロッピーディスクには「システム修復ディスク」のラベルを貼っておいてください。

注意事項

Windows NT 4.0の再セットアップを行う前に、次の点をご確認ください。

- ・再セットアップするには、4.3GB以上のハードディスク領域が必要になります。
- ・「BIOSセットアップメニュー」で設定を変更している場合は、Windows NT 4.0の再セットアップを行う前に、出荷時の設定に戻してください。

参照 ▶ 「BIOSセットアップメニュー」について→『活用ガイド ハードウェア編』の「PART3 システムの設定」

- ・ここでは、Windows NT 4.0をインストールするディレクトリをC: ¥WINNT、フロッピーディスクドライブをAドライブ、CD-ROMドライブをE(またはD)ドライブとして説明します。実際と異なる場合は、読み替えてください。
- ・実際に表示される画面は、お使いの機種によって、本文中の画面と一部異なる場合があります。

- ✓チェック!!**
- ・「バックアップCD-ROM」で再セットアップできるのは、本機に標準で添付されていたソフトウェアのみです。購入後にインストールされたアプリケーションや、作成されたデータは復元されません。
 - ・暗証番号機能モデルの場合、システムの再セットアップ後に「暗証番号設定ユーティリティ」のセットアップが必要となります。本機に添付の「暗証番号設定ユーティリティ インストールディスク」をご覧になりセットアップを行ってください。
 - ・再セットアップを行う前に、大切なデータは必ずバックアップをとっておいてください。
 - ・『はじめにお読みください』をご覧になり、本機をご購入時の状態(別売の周辺機器を取り外した状態)にしてから再セットアップを行ってください。
 - ・本機を購入後、お客様が接続した周辺機器の設定はすべて消えて初期状態になります。システムの再セットアップ後にもう一度、設定し直してください。

- ・周辺機器の設定をするときには、『Microsoft Windows NT Workstationファーストステップガイド』、『活用ガイド ハードウェア編』、周辺機器のマニュアルをご覧ください。
- ・サスペンド状態では再セットアップできません。一度レジュームし、Windowsを終了させてから本機の電源を切ってください。
- ・バッテリー駆動状態では、再セットアップはできません。必ず、ACアダプタを接続してから行ってください。
- ・再セットアップは途中で中断しないでください。もし、中断した場合は最初からやり直してください。
- ・再セットアップ中はオートパワーオフは無効となります。

なお、再セットアップの詳しい手順については、『Microsoft Windows NT Workstationファーストステップガイド』、オンラインヘルプ、またはWindows NT 4.0の説明ファイルをご覧ください。

パソコンの使用環境の設定を控える

再セットアップを行うと、インターネットやBIOSセットアップメニューなどの設定は初期値に戻ってしまいます。再セットアップ後も現在と同じ設定で使いたい場合は、現在の設定を控えておいてください。

控えておくもの

- ・インターネットのID
- ・インターネットのアドレス
- ・BIOSセットアップメニューの設定
- など

機器の準備をする

次の準備を行ってください。

- ・BIOSセットアップメニューの設定を初期値に戻す
- ・本機の電源を切る
- ・CD-ROMドライブとフロッピーディスクドライブ以外の周辺機器を取り外す
- ・ACアダプタを接続する

◎ BIOSセットアップメニューの設定を初期値に戻す

次の手順でBIOSセットアップメニューの設定を初期値に戻してください。

BIOSセットアップメニューの設定を初期値に戻しても、スーパーバイザパスワードやユーザパスワードは解除されません。

1 本機の電源を入れる

2 「NEC」のロゴが表示されたらすぐにキーボードの【F2】を押す

BIOSセットアップメニューのメイン画面が表示されます。

3 「デフォルト値をロード (Auto Configuration with Defaults)」を選び、【Enter】を押す

セットアップの確認のダイアログボックスが表示されます。

4 「はい(Yes)」を選び【Enter】を押す

BIOSセットアップメニューのメイン画面が表示されます。

5 キーボードの【F10】を押す

セットアップの確認のダイアログボックスが表示されます。

6 「はい(Yes)」を選び【Enter】を押す

これでBIOSセットアップメニューの設定が初期値に戻りました。

◎ 本機の電源を切る

サスペンドになっている場合には一度データを保存し、電源を切ってください。

◎ CD-ROMドライブとフロッピーディスクドライブ以外の周辺機器を取り外す

再セットアップに必要なCD-ROMドライブとフロッピーディスクドライブ以外の周辺機器を取り外してください。

◎ ACアダプタを接続する

バッテリー駆動では再セットアップすることはできません。必ずACアダプタを接続しておいてください。



標準再セットアップ

操作の流れ

再セットアップの操作は次の手順で進めます。

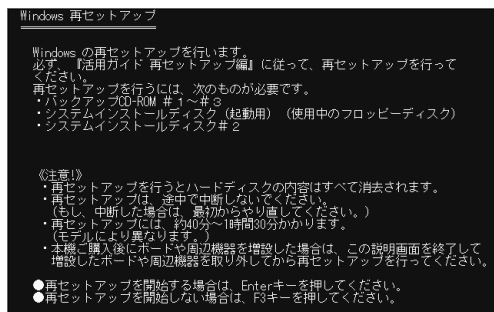
1. システムを再セットアップする(→p.50)
2. Windows NT 4.0の設定をする(→『はじめにお読みください』の「Windows NT 4.0のセットアップ」)
3. 周辺機器の設定(→p.66)
4. アプリケーションを再セットアップする
 - **Office 2000 Personalモデルの場合**
「Office 2000 Personalの再セットアップ」(→p.76)
 - **Office 2000 Professionalモデルの場合**
「Office 2000 Professionalの再セットアップ」(→p.80)
 - **一太郎モデルの場合**
「一太郎10・花子10パックの再セットアップ」(→p.86)
5. 各種の設定をする(→p.90)

システムを再セットアップする

- ✔ **チェック!!** • 以下の手順の中で「システムインストールディスク#*」(*は数字)をフロッピーディスクドライブに挿入するよう要求された場合には、画面の指示に従ってください。
- 再セットアップの作業を途中で中断することはできません。いったん再セットアップを始めたら、必ず最後まで通して行ってください。

1 本機の電源を入れる

2 「NEC」のロゴが表示されたらすぐに「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットする しばらくすると次の画面が表示されます。



✓チェック!! 「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示されません。画面が表示されなかったときは、フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切ってもう一度手順1からやり直してください。

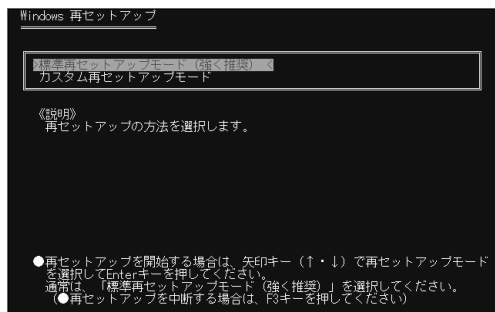
再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。上記の画面で確認してください。

3 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM#1」をセットする

✓チェック!! 別売のCD-ROMドライブをご使用の場合、CD-ROMドライブ用ドライバをフロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示されることがあります。このような場合にはメッセージに従ってください。
また、CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示されることがあります。このような場合にはメッセージに従ってください。

4 【Enter】を押す

次の画面が表示されます。



5 「標準再セットアップモード (強く推奨)」が選択されていることを確認して【Enter】を押す

「ハードディスクの内容を購入時の状態に戻します。よろしいですか？」と表示されます。

6 【↑】を押して「はい」を選ぶ

7 【Enter】を押す

セットアップに必要なファイルのコピーが始まります。

「! Insert next media and press enter to continue...」と表示されたら「バックアップCD-ROM #2」を入れて「OK」を選択してから【Enter】を押してください。

しばらくすると本機が自動的に再起動します。

8 次のCD-ROMの挿入をうながすメッセージが表示されたら、「バックアップCD-ROM #3」をCD-ROMドライブにセットして【Enter】を押す

セットアップに必要なファイルのコピーが始まります。

- ✓ **チェック!!** ・ファイルのコピー中に、約5～10分間画面が止まったように見えますが、問題ありませんのでそのまましばらくお待ちください。
- ・お使いの機種によっては、このあとフロッピーディスクまたはCD-ROMを挿入するようにメッセージが表示される場合があります。このような場合はメッセージに従ってください。

＊ 本機では、Symantec Norton Ghostを使用しています。
Symantec Norton Ghostにつきましては、添付のシステムインストールディスクの¥GHOST.TXTをご覧ください。

9 「フロッピーディスク、CD-ROMをドライブから取り出して、再起動してください。」と表示されたら、フロッピーディスクとCD-ROMをドライブから取り出して【Enter】を押す

本機が再起動し、「オペレーティングシステムの選択」画面が表示されます。

このあと、『はじめにお読みください』のp.21からの手順にしたがってWindows NT 4.0を選択し、Windows NT 4.0の設定を行ってください。

Windows NT 4.0の設定が終わったら、p.66の「周辺機器の設定」に進んでください。

カスタム再セットアップ

～CドライブのみをFAT16(4.3GB)で再セットアップ

Cドライブの容量を変えずに、CドライブのみをFAT16(4.3GB)で再セットアップすることができます。

操作の流れ

再セットアップの操作は次の手順で進めます。

1. システムを再セットアップする(→p.54)
2. Windows NT 4.0の設定をする(→『はじめにお読みください』の「Windows NT 4.0のセットアップ」)
3. 周辺機器の設定(→p.66)
4. アプリケーションを再セットアップする
 - ・ **Office 2000 Personalモデルの場合**
「Office 2000 Personalの再セットアップ」(→p.76)
 - ・ **Office 2000 Professionalモデルの場合**
「Office 2000 Professionalの再セットアップ」(→p.80)
 - ・ **一太郎モデルの場合**
「一太郎10・花子10パックの再セットアップ」(→p.86)
5. 各種の設定をする(→p.90)

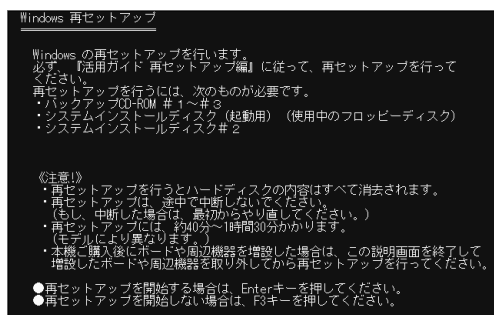
✓チェック!! Cドライブ以外のハードディスクにアプリケーションをインストールしている場合、再セットアップ後、ハードディスクにアプリケーションが残っていても、そのアプリケーションは再インストールが必要になる場合があります。アプリケーションがうまく動作しなくなった場合には、再セットアップ後にアプリケーションを再インストールしてください。

システムを再セットアップする

- ✓チェック!!** ・以下の手順の中で「システムインストールディスク#*」(*は数字)をフロッピーディスクドライブに挿入するよう要求された場合には、画面の指示に従ってください。
- ・再セットアップの作業を途中で中断することはできません。いったん再セットアップを始めたら、必ず最後まで通して行ってください。

1 本機の電源を入れる

2 「NEC」のロゴが表示されたらすぐに、「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットする しばらくすると次の画面が表示されます。



✓**チェック!!** 「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示されません。画面が表示されなかったときは、フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切って、もう一度手順1からやり直してください。

再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。上記の画面で確認してください。

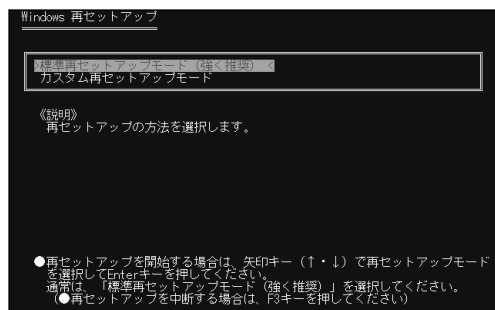
3 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM#1」をセットする

✓**チェック!!** 別売のCD-ROMドライブをご使用の場合、CD-ROMドライブ用ドライブをフロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示されることがあります。このような場合はメッセージに従ってください。

また、CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示されることがあります。このような場合はメッセージに従ってください。

4 【Enter】を押す

次の画面が表示されます。



5 【↓】を押して「カスタム再セットアップモード」を選択し【Enter】を押す

「再セットアップするオペレーティングシステムを選択してください」と表示されます。

6 「Windows NT 4.0 Workstation」を選択し【Enter】を押す

7 「CDドライブのみをFAT16 (4.3GB)で再セットアップ」を選択し、【Enter】を押す

「CDドライブをWindows NT 4.0の初期状態に戻します。よろしいですか?」と表示されます。

8 【↑】を押して「はい」を選び【Enter】を押す

9 バックアップCD-ROM#3を挿入するようメッセージが表示されたら、バックアップCD-ROM#3をCD-ROMドライブに挿入して【Enter】を押す

セットアップに必要なファイルのコピーが始まります。

✓チェック!! お使いの機種によっては、このあとフロッピーディスクまたはCD-ROMを挿入するようにメッセージが表示される場合があります。このような場合はメッセージに従ってください。

10 「フロッピーディスク、CD-ROMをドライブから取り出して、再起動してください。」と表示されたら、フロッピーディスクとCD-ROMをドライブから取り出して【Enter】を押す

本機が再起動し、「ソフトウェア使用許諾契約」の画面が表示されます。

このあと、『はじめにお読みください』のp.33からの手順にしたがって、Windows NT 4.0の設定を行ってください。

Windows NT 4.0の設定が終わったら、p.66の「周辺機器の設定」に進んでください。

カスタム再セットアップ

～CドライブのみをNTFS(4.3GB)で再セットアップ

ハードディスクのCドライブをNTFS(4.3GB)で再セットアップすることができます。

操作の流れ

再セットアップの操作は次の手順で進めます。

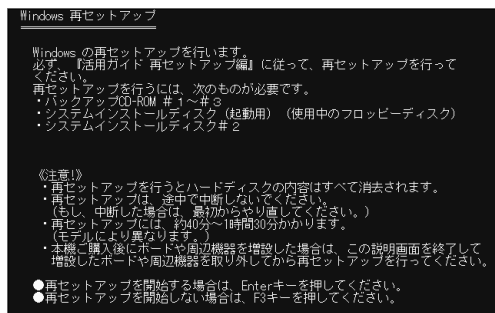
1. システムを再セットアップする(→p.58)
2. Windows NT 4.0の設定をする(→『はじめにお読みください』の「Windows NT 4.0のセットアップ」)
3. 周辺機器の設定(→p.66)
4. アプリケーションを再セットアップする
 - ・ **Office 2000 Personalモデルの場合**
「Office 2000 Personalの再セットアップ」(→p.76)
 - ・ **Office 2000 Professionalモデルの場合**
「Office 2000 Professionalの再セットアップ」(→p.80)
 - ・ **一太郎モデルの場合**
「一太郎10・花子10パックの再セットアップ」(→p.86)
5. 各種の設定をする(→p.90)

システムを再セットアップする

- ✔ **チェック!** ・以下の手順の中で「システムインストールディスク#*」(*は数字)をフロッピーディスクドライブに挿入するよう要求された場合には、画面の指示に従ってください。
- ・再セットアップの作業を途中で中断することはできません。いったん再セットアップを始めたら、必ず最後まで通して行ってください。

1 本機の電源を入れる

2 「NEC」のロゴが表示されたらすぐに、「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットする しばらくすると次の画面が表示されます。



✓ **チェック!!** 「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示されません。画面が表示されなかったときは、フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切って、もう一度手順1からやり直してください。

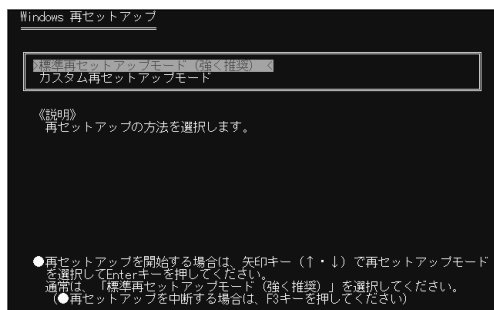
再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。上記の画面で確認してください。

3 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM#1」をセットする

✓ **チェック!!** 別売のCD-ROMドライブをご使用の場合、CD-ROMドライブ用ドライバをフロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示されることがあります。このような場合はメッセージに従ってください。
また、CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示されることがあります。このような場合はメッセージに従ってください。

4 【Enter】を押す

次の画面が表示されます。



5 【↓】を押して「カスタム再セットアップモード」を選択し【Enter】を押す

「再セットアップするオペレーティングシステムを選択してください」と表示されます。

6 「Windows NT 4.0 Workstation」を選択し【Enter】を押す

7 「CDドライブのみをNTFS(4.3GB)で再セットアップ」を選択し、【Enter】を押す

「CDドライブをNTFSでWindows NT 4.0 の初期状態に戻します。よろしいですか?」と表示されます。

8 【↑】を押して「はい」を選び【Enter】を押す

9 バックアップCD-ROM#3を挿入するようメッセージが表示されたらバックアップCD-ROM#3をCD-ROMドライブに挿入して【Enter】を押す

セットアップに必要なファイルのコピーが始まります。

✓チェック!! お使いの機種によっては、このあとフロッピーディスクまたはCD-ROMを挿入するようにメッセージが表示される場合があります。このような場合はメッセージに従ってください。

10 「フロッピーディスク、CD-ROMをドライブから取り出して、再起動してください。」と表示されたら、フロッピーディスクとCD-ROMをドライブから取り出して【Enter】を押す

本機が再起動し、NTFSへのコンバートが始まります。

コンバートには約15分程かかります。

完了すると、本機が自動的に再起動しますので、しばらくお待ちください。

このあと、『はじめにお読みください』のp.33からの手順にしたがって、Windows NT 4.0の設定を行ってください。

Windows NT 4.0の設定が終わったら、p.66の「周辺機器の設定」に進んでください。

カスタム再セットアップ

～8.4GBのNTFSで再セットアップ

ハードディスクを8.4GBのNTFSで再セットアップすることができます。

操作の流れ

再セットアップの操作は次の手順で進めます。

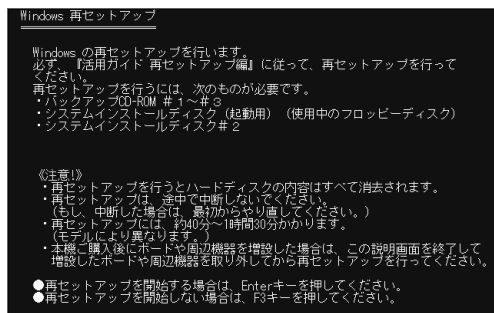
1. システムを再セットアップする(→p.62)
2. Windows NT 4.0の設定をする(→『はじめにお読みください』の「Windows NT 4.0のセットアップ」)
3. 周辺機器の設定(→p.66)
4. アプリケーションを再セットアップする
 - **Office 2000 Personalモデルの場合**
「Office 2000 Personalの再セットアップ」(→p.76)
 - **Office 2000 Professionalモデルの場合**
「Office 2000 Professionalの再セットアップ」(→p.80)
 - **一太郎モデルの場合**
「一太郎10・花子10パックの再セットアップ」(→p.86)
5. 各種の設定をする(→p.90)

システムを再セットアップする

- ✓ **チェック!!** • 以下の手順の中で「システムインストールディスク#*」(*は数字)をフロッピーディスクドライブに挿入するよう要求された場合には、画面の指示に従ってください。
- 再セットアップの作業を途中で中断することはできません。いったん再セットアップを始めたら、必ず最後まで通して行ってください。
 - 8.4GB以下のモデルをお使いの場合は、そのハードディスクの最大容量が確保されます。

1 本機の電源を入れる

2 「NEC」のロゴが表示されたらすぐに「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットする しばらくすると次の画面が表示されます。



✓ **チェック!!** 「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示されません。画面が表示されなかったときは、フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切ってもう一度手順1からやり直してください。

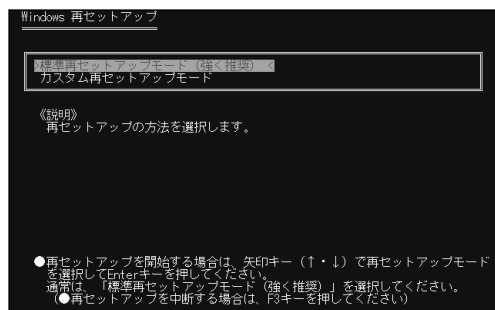
再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。上記の画面で確認してください。

3 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM#1」をセットする

✓ **チェック!!** 別売のCD-ROMドライブをご使用の場合、CD-ROMドライブ用ドライバをフロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示されることがあります。このような場合にはメッセージに従ってください。
また、CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示されることがあります。このような場合にはメッセージに従ってください。

4 【Enter】を押す

次の画面が表示されます。



5 【↓】を押して「カスタム再セットアップモード」を選択し【Enter】を押す

「再セットアップするオペレーティングシステムを選択してください」と表示されます。

6 「Windows NT 4.0 Workstation」を選択し【Enter】を押す

7 「8.4GBのNTFSで再セットアップ」を選択し、【Enter】を押す

「8.4GBのNTFSでWindows NT 4.0の初期状態に戻します。よろしいですか?」と表示されます。

8 【↑】を押して【はい】を選び、【Enter】を押す

9 バックアップCD-ROM#3を挿入するようメッセージが表示されたらバックアップCD-ROM#3をCD-ROMドライブに挿入して【Enter】を押す

セットアップに必要なファイルのコピーが始まります。

 **チェック!!** お使いの機種によっては、このあとフロッピーディスクまたはCD-ROMを挿入するようにメッセージが表示される場合があります。このような場合はメッセージに従ってください。

10 「フロッピーディスク、CD-ROMをドライブから取り出して、再起動してください。」と表示されたら、フロッピーディスクとCD-ROMをドライブから取り出して【Enter】を押す

本機が再起動し、NTFSへのコンバートが始まります。

コンバートには約15分程かかります。

完了すると、本機が自動的に再起動しますので、しばらくお待ちください。

このあと、『はじめにお読みください』のp.33からの手順にしたがって、Windows NT 4.0の設定を行ってください。

Windows NT 4.0の設定が終わったら、p.66の「周辺機器の設定」に進んでください。

周辺機器の設定

OSのセットアップに続いて、周辺機器の設定を行います。
パソコンのモデルに応じて、必要な周辺機器の設定を行ってください。

内蔵FAXモデムのセットアップ

次の説明は、FAXモデム内蔵モデルのみを対象としています。
次の手順で内蔵FAXモデムのセットアップを行ってください。

◆VA50J/WX、VA50J/WT、VA45J/WS、VA46H、VA43Hの場合

- 1 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」をクリックする
- 2 「ファイル名を指定して実行」画面で次のように入力し、「OK」ボタンをクリックする
C:¥NT40¥LTMODEM¥SETUP.EXE
- 3 「Next」ボタンをクリックする
- 4 「Install new modem driver and components」をクリックし、
「Next」ボタンをクリックする
- 5 「Yes, I want to restart my computer now.」が選択されていることを確認し、「Finish」ボタンをクリックする

◆VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合

- 1 「コントロールパネル」を開き、「シリアルポート」アイコンをダブルクリックする
- 2 「追加」ボタンをクリックする

3 「新しいポートの詳細設定」画面で各設定を選ぶ

「COMポートの番号」は必ず「5」を選んでください。また、「I/Oポートアドレス」は他のデバイスと競合しない値を選んでください。

「割り込み番号」は、『活用ガイド ハードウェア編』PART4の「割り込みレベルとDMAチャンネル」をご覧ください、割り込みレベル一覧に記載されている値を設定してください。

4 「OK」ボタンをクリックする

5 「システム設定の変更」画面で「再起動しない」をクリックする

6 「閉じる」ボタンをクリックする

7 「コントロールパネル」を開き、「モデム」アイコンをダブルクリックする

8 「新しいモデムのインストール」画面で「モデムを一覧から選択するので検出しない」にチェックを付け、「次へ」ボタンをクリックする

9 「ディスク使用」ボタンをクリックする

「フロッピーディスクからインストール」画面が表示されます。

10 次のように入力し、「OK」ボタンをクリックする

C: ¥NT40¥LTMODEM

11 次のドライバが選ばれていることを確認し、「次へ」ボタンをクリックする

NEC Fax Modem 56K Data+Fax(CRBA)

12 どのポートにインストールするかを尋ねてくるので、「選択したポート」にチェックを付ける

13 「COM5」を選び、「次へ」ボタンをクリックする

14 「完了」ボタンをクリックする

「モデムのプロパティ」画面が表示されます。

15 「ダイヤルのプロパティ」ボタンをクリックする

16 「所在地情報」を設定し、「閉じる」ボタンをクリックする

「所在地情報」画面は、1回目のモデムセットアップ時のみ表示されます。すでに他のモデムをセットアップしているときなどは、表示されないことがあります。

17 「モデムのプロパティ」画面で「閉じる」ボタンをクリックする

18 本機を再起動する

ワイヤレス通信機能のセットアップ

次の説明は、ワイヤレスモデルのみを対象としています。

次の手順でワイヤレス通信機能のセットアップを行ってください。

1 「コントロールパネル」を開き、「モデム」アイコンをダブルクリックする

2 「新しいモデムのインストール」画面で「モデムを一覧から選択するので検出しない」をチェックし、「次へ」ボタンをクリックする

3 「ディスク使用」ボタンをクリックする

4 「フロッピーディスクからインストール」画面で次のように入力し、「OK」ボタンをクリックする

C: ¥NT40 ¥PHS

5 「NEC PIAFS32K+Duallink Wireless Mode(DCX)」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする

6 「選択したポート」を選択する

7 「選択したポート」をクリックして使用する通信ポートを選び、「次へ」ボタンをクリックする

8 「モデムは正常にセットアップされました。」と表示されたら「完了」ボタンをクリックする

9 「閉じる」ボタンをクリックする

ネットワークのインストール

次の説明は、LAN内蔵モデルのみを対象としています。
次の手順で内蔵LANドライバのセットアップを行ってください。

すでにLANドライバがインストールされている場合は、以下の設定は不要です。

1 「コントロールパネル」を開き、「ネットワーク」アイコンをダブルクリックする

「WindowsNTネットワークがインストールされていません。今すぐインストールしますか?」と表示されます。

2 「はい」ボタンをクリックする

3 「ネットワークセットアップウィザード」画面で「ネットワークに接続」を選び、「次へ」ボタンをクリックする

このあと、次の「ネットワークアダプタのインストール」へ進んでください。

◎ネットワークアダプタのインストール

1 ネットワークアダプタの検索画面が表示されるので、「一覧から選択」ボタンをクリックする

2 「ネットワークアダプタの選択」画面で「ディスク使用」ボタンをクリックする

3 「フロッピーディスクの挿入」画面が表示されるので、次のように入力して「OK」ボタンをクリックする

• Windows NT 4.0のセットアップ中の場合

「バックアップCD-ROM (OSを除く)用インストールディスク」をフロッピーディスクドライブにセットし、次のように入力してください。

A: ¥E100B

• Windows NT 4.0のセットアップ終了後の場合

次のように入力してください。

C: ¥NT40 ¥E100B

4 「OEMオプションの選択」の画面が表示されるので、リストから「Intel(R) PRO Adapter」を選択して「OK」ボタンをクリックする

5 ネットワークアダプタの検索画面に「Intel(R) PRO Adapter」と表示されていることを確認し、「次へ」ボタンをクリックする

6 次の手順でネットワークアダプタのセットアップを行う

- ネットワークプロトコルの選択
- ネットワークサービスの選択
- ネットワークの設定の確認
- ネットワークバインドの調整
- ワークグループまたはドメインの参加



- チェック!!** • ネットワークに必要なファイルの読み込みが要求された場合は、キーボードから「C: ¥ i386」と入力して「続行」ボタンをクリックしてください。
- インストール時に、必要に応じてダイアログが表示されます。表示された場合は、メッセージに従い、設定してください。
 - Windows NT 4.0のセットアップ終了後にネットワークの設定を行った場合は、ネットワークの設定後に本機を再起動するか確認の画面が表示されますが、再起動はしないでください。「スタート」ボタン→「プログラム」→「Service Pack5」→「Service Pack5のインストール」をクリックしてService Pack5をインストールしてください。それ以降は、画面の指示にしたがってインストールを続行してください。ファイルコピー中にファイルの置き換えを確認するメッセージが表示された場合には、「いいえ」ボタンまたは「すべて上書きしない」ボタンをクリックしてください。

これでネットワークをインストールする手順が終了しました。これ以降は画面の指示にしたがって設定してください。

スーパーディスクドライブのセットアップ

次の説明は、スーパーディスクドライブ搭載モデルのみを対象としています。スーパーディスクドライブを3モード対応にする場合には、次の設定が必要です。

- ✓ **チェック!!** ・本機内蔵、または別売のスーパーディスクドライブで、1.2MB(512バイト／セクタ、1024バイト／セクタ)フォーマットのフロッピーディスクを使用する場合は、スーパーディスク3モード対応ドライバおよび専用フォーマットユーティリティをセットアップする必要があります。720KB／1.44MBフォーマットのフロッピーディスクおよびスーパーディスク(120MB)しか使用しない場合は、このセットアップは必要ありません。
- ・1.2MB(1024バイト／セクタ)はPC-9800シリーズの1.25MB(1024バイト／セクタ)のことです。専用フォーマットユーティリティでは、「3.5インチ、1.2MB、1024バイト／セクタ(NEC)」と表示されます。
 - ・スーパーディスク3モード対応ドライバおよび専用フォーマットユーティリティのセットアップではWindows NT 4.0をインストールしたドライブをC、CD-ROMドライブをEとして説明します。実際と異なる場合は読み替えてください。

◆ スーパーディスク3モード対応ドライバのセットアップ

- 1 Administrator権限のあるユーザでWindows NT 4.0にログオンする
- 2 「コントロールパネル」を開き「SCSIアダプタ」アイコンをダブルクリックする
- 3 「ドライバ」タブをクリックする
- 4 「追加」ボタンをクリックする
- 5 「ドライバのインストール」画面で、「ディスク使用」ボタンをクリックする

- 6 「フロッピーディスクからインストール」画面で、「配布ファイルのコピー元」にC:¥NT40¥LS120DRVを指定して「OK」ボタンをクリックする
- 7 「SCSIアダプタ」の一覧に「Panasonic SuperDisk」があることを確認して、「OK」ボタンをクリックする
- 8 「Windows NTセットアップ」画面で、C:¥NT40¥LS120DRVと指定して「続行」ボタンをクリックする
- 9 「今すぐコンピュータを再起動しますか?」と表示されるので、「はい」ボタンをクリックする

◆ 専用フォーマットユーティリティのセットアップ

- 1 Administrator権限のあるユーザでWindows NT 4.0にログオンする
- 2 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」をクリックする
- 3 「名前」にC:¥NT40 ¥MKELS120¥SETUP.EXEと指定して、「OK」ボタンをクリックする
- 4 画面に表示されるメッセージに従ってセットアップを行う

◆ スーパーディスク3モード対応ドライバのアンインストール

- 1 Administrator権限のあるユーザでWindows NT 4.0にログオンする
- 2 「コントロールパネル」を開き「SCSIアダプタ」アイコンをダブルクリックする
- 3 「ドライバ」タブをクリックする

- 4 「Panasonic SuperDisk」をクリックする
- 5 「削除」ボタンをクリックする
- 6 「はい」ボタンをクリックする
- 7 「OK」ボタンをクリックする
- 8 「コントロールパネル」の「デバイス」アイコンをダブルクリックする
- 9 「デバイス」の一覧から「mkefpd」をクリックする
- 10 「スタートアップ」ボタンをクリックする
- 11 「スタートアップの種類」で「システム」が選択されているので、「無効」をクリックする
- 12 「OK」ボタンをクリックする
- 13 「mkefpdデバイスのスタートアップの種類を変更すると、システムは使用不能になる可能性があります。変更してもよろしいですか?」と表示されたら、「はい」をクリックする
- 14 「閉じる」をクリックする
- 15 本機を再起動する

◆ 専用フォーマットユーティリティのアンインストール

- 1 「スタート」ボタン→「プログラム」→「SuperDisk フォーマットユーティリティ」→「Uninstall」をクリックする
- 2 画面に表示されるメッセージに従ってアンインストールを行う
- 3 本機を再起動する

✓ **チェック!!** 「スーパーディスク 3モード対応ドライバ」および「専用フォーマットユーティリティ」をセットアップした場合、次の媒体は、必ず「専用フォーマットユーティリティ」でフォーマットしてください。Windows NT 4.0のエクスプローラでのフォーマット、コマンドプロンプトからFORMATコマンドを実行してのフォーマットはできません。

- ・ 720KB/1.2MB/1.44MBフォーマットのフロッピーディスク
- ・ スーパーディスク(120MB)

✓ **チェック!!** 「スーパーディスク3モード対応ドライバ」をセットアップしていない場合、次の媒体は、通常通りWindows NT 4.0のエクスプローラでのフォーマットや、コマンドプロンプトからFORMATコマンドを実行してのフォーマットができます。

- ・ 720KB/1.44MBフォーマットのフロッピーディスク
- ・ スーパーディスク(120MB)

◆ 専用フォーマットユーティリティの起動

✓ **チェック!!** 「専用フォーマットユーティリティ」は、起動時に、スーパーディスクドライブにセットされている媒体を判別して、フォーマット可能な容量を表示します。そのため、「専用フォーマットユーティリティ」を起動する前に、フォーマットを行う媒体をスーパーディスクドライブにセットしておく必要があります。また、「専用フォーマットユーティリティ」起動後に媒体を入れ替えた場合は、「専用フォーマットユーティリティ」を一度終了してから再起動する必要があります。

1 「スタート」ボタン→「プログラム」→「SuperDiskフォーマットユーティリティ」→「SuperDisk用フォーマットユーティリティ」をクリックする

◆ 専用フォーマットユーティリティについての注意

「専用フォーマットユーティリティ」で、媒体を1.2MBでフォーマットする場合、次の項目を選択してください。

- 「3.5インチ、1.2MB、512バイト/セクタ(TOSHIBA)」
- 「3.5インチ、1.2MB、1024バイト/セクタ(NEC)」

一度もフォーマットされていない媒体や、フォーマットが破壊されていて正常にアクセスできない媒体を、「専用フォーマットユーティリティ」でフォーマットすると、イベントビューアにエラーが記録されることがありますが、この媒体の使用には問題ありません。

「スーパーディスク3モード対応ドライバ」がセットアップされている場合、1.2MBフォーマットのコピーディスクに対して、コマンドプロンプトからchkdskコマンドを実行することはできません。誤って実行した場合、コピーディスクがRAW表示となりますが、フォーマットされていないわけではありません。コピーディスクの内容を確認する場合は、エクスプローラなどをご利用ください。

このあとは、ご使用のモデルにより手順が異なります。

- Office 2000 Personalモデル→「Office 2000 Personalの再セットアップ」(p.76)へ
- Office 2000 Professionalモデル→「Office 2000 Professionalの再セットアップ」(p.80)へ
- 一太郎モデル→「一太郎10・花子10パックの再セットアップ」(p.86)へ
- 上記以外のモデル→ これで再セットアップは終了です。「各種の設定をする」(p.90)へ進んでください。

Office 2000 Personalの再セットアップ (Office 2000 Personalモデルのみ)

ここでの作業は、Office 2000 Personalモデルのみに必要な作業です。
Office 2000 Professionalモデルの場合はp.80をご覧ください。

Office 2000 Personalの再セットアップでは、次の作業を行います。

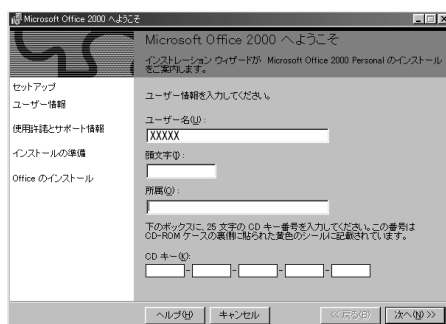
- Office 2000 Personalを再セットアップする
- MS-IME 2000を再セットアップする
- IMEツールバーを削除する

✓ **チェック!!** Office 2000 Personalを再セットアップした場合、スタートメニューに登録される場所はご購入時とは異なります。

Office 2000 Personalを再セットアップする

1 「Office 2000 Personal」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

自動的にセットアッププログラムが起動し、しばらくすると次の画面が表示されます。



✓ **チェック!!** ここではユーザー情報の登録は行いません。
ユーザー情報の登録は、Office 2000 Personalセットアップ後、Word 2000、Excel 2000、Outlook 2000の各アプリケーションのいずれかを初めて起動したときに行います。

2 「次へ」ボタンをクリックする

使用許諾の画面が表示されます。

3 画面の内容をよく読み、「使用許諾契約書」の条項に同意します」を☑(オン)にして、「次へ」ボタンをクリックする

「Microsoft Office 2000 インストールの準備」画面が表示されます。

4 (カスタマイズ)をクリックする

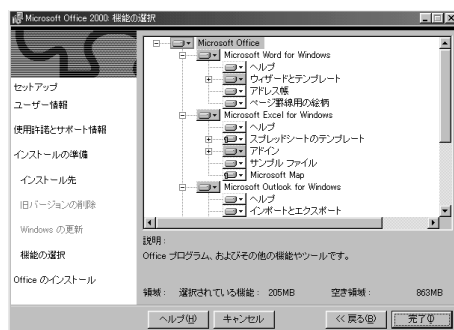
「Microsoft Office 2000 インストール先」画面が表示されます。

5 インストール先が「C:¥Program Files¥Microsoft Office¥」になっていることを確認して「次へ」ボタンをクリックする

「Microsoft Internet Explorer 5.0 アップグレード」画面が表示されます。この画面が表示されない場合は、手順7へ進んでください。

6 「Windows の更新」の をクリックし、「Microsoft Internet Explorer をアップグレードしない」を選択して「次へ」ボタンをクリックする

「Microsoft Office 2000: 機能の選択」画面が表示されます。



7 (Microsoft Office)をクリックし、表示されたメニューから「マイコンピュータからすべて実行」をクリックする

8 「完了」ボタンをクリックする

ファイルのコピーが始まります。

セットアップが終了すると、再起動をうながすメッセージが表示されます。

「Microsoft Office 2000 Personalのセットアップが正常に終了しました。」と表示された場合は、「OK」ボタンをクリックします。

9 「はい」ボタンをクリックする

本機が再起動し、「IMEのセットアップ」の画面が表示されます。

次にMS-IME 2000を再セットアップします。

MS-IME2000を再セットアップする

1 「はい」ボタンをクリックする

次の画面が表示されます。



2 「次へ」ボタンをクリックする

使用許諾の画面が表示されます。

3 画面の内容をよく読み、「使用許諾契約書」に同意します」を⓪(オン)にして、「次へ」ボタンをクリックする

ユーザー情報登録の画面が表示されます。

4 ユーザー情報を確認し、「次へ」ボタンをクリックする

「Microsoft IME 2000 インストールの準備が整いました」と表示されます。

5 「標準」が選択されているのを確認し、「次へ」ボタンをクリックする

「インストールしますか?」と表示されます。

6 「インストール」ボタンをクリックする

ファイルのコピーが始まります。

セットアップが終了すると、「セットアップが完了しました。」と表示されます。

7 「OK」ボタンをクリックする

再起動をうながすメッセージが表示されます。

8 「はい」ボタンをクリックする

本機が再起動します。

再起動後、「Microsoft IME 2000 へのユーザー情報の登録」画面が表示されます。

この画面は、「ようこそ-Microsoft Internet Explorer」画面を表示させているときにうしろに隠れてしまう場合がありますので、「Microsoft IME 2000へのユーザー情報の登録」をアクティブにしてください。

9 画面の内容を確認し、「OK」ボタンまたは「登録しない」ボタンをクリックする

「Microsoft IME 2000 日本語入力システム」画面が表示されます。

10 ウィンドウ右上のをクリックし、「Microsoft IME 2000 日本語入力システム」画面を閉じる

11 「Office 2000 Personal」CD-ROMをCD-ROMドライブから取り出す

12 本機を再起動する

IMEツールバーを削除する

1 ツールバーのをクリックする

2 「MS-IME2000のプロパティ」が表示されたら「ツールバー」タブをクリックする

3 「IMEツールバーの表示方法」で「直接入力のためにIMEツールバーを隠す」をチェックして、「OK」ボタンをクリックする

これで再セットアップは終了です。
p.90の「各種の設定をする」に進んでください。

Office 2000 Professionalの再セットアップ

(Office 2000 Professionalモデルのみ)

ここでの作業は、Office 2000 Professionalモデルのみに必要な作業です。Office 2000 Personalモデルの場合はp.76をご覧ください。

Office 2000 Professionalの再セットアップでは、次の作業を行います。

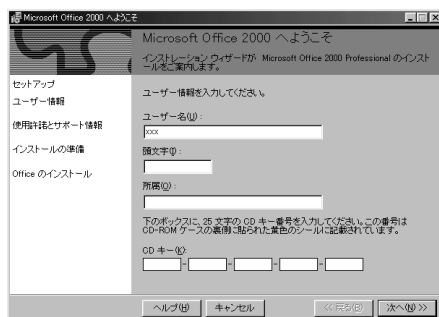
- Office 2000 Professionalを再セットアップする
- Publisher 2000、顧客データマネージャ 2000、Business Plannerを再セットアップする
- MS-IME 2000を再セットアップする
- IMEツールバーを削除する

チェック!! Office 2000 Professionalを再セットアップした場合、スタートメニューに登録される場所とは異なります。

Office 2000 Professionalを再セットアップする

1 「Office 2000 Professional Disc1」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

自動的にセットアッププログラムが起動し、しばらくすると次の画面が表示されます。



チェック!! ここではユーザー情報の登録は行いません。
ユーザー情報の登録は、Office 2000 Professionalセットアップ後、Word 2000、Excel 2000、Outlook 2000、PowerPoint 2000、Access 2000の各アプリケーションのいずれかを初めて起動したときに行います。

2 「次へ」ボタンをクリックする

使用許諾の画面が表示されます。

3 画面の内容をよく読み、「使用許諾契約書」の条項に同意します」を☑(オン)にして、「次へ」ボタンをクリックする

「Microsoft Office 2000 インストールの準備」画面が表示されます。

4 (カスタマイズ)をクリックする

「Microsoft Office 2000 インストール先」画面が表示されます。

5 インストール先が「C:¥Program Files¥Microsoft Office¥」になっていることを確認して「次へ」ボタンをクリックする

「Microsoft Internet Explorer 5.0 アップグレード」画面が表示されます。

6 「Windows の更新」の をクリックし、「Microsoft Internet Explorer をアップグレードしない」を選択して「次へ」ボタンをクリックする

「Microsoft Office 2000: 機能の選択」画面が表示されます。



7 「完了」ボタンをクリックする

インストールが始まり、自動的に設定が行われます。しばらくお待ちください。

8 「Microsoft Office 2000 セットアップ」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックする

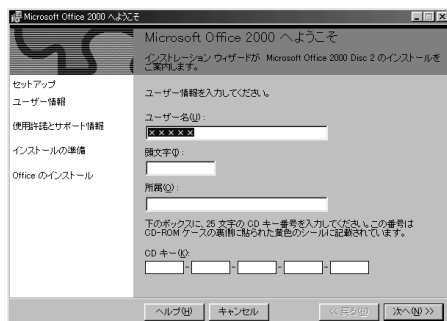
9 本機を再起動する

再起動後、MS-IMEを新しくするようながすメッセージが表示された場合は、「いいえ」をクリックし、次の「Publisher 2000、顧客データマネージャ 2000、Business Plannerを再セットアップする」を行ったあとにp.83の手順で追加を行ってください。

Publisher 2000、顧客データマネージャ 2000、Business Plannerを再セットアップする

1 「Office 2000 Professional Disc2」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

自動的にセットアッププログラムが起動し、しばらくすると次の画面が表示されます。



2 必要事項を入力し、「次へ」ボタンをクリックする

使用許諾の画面が表示されます。

3 画面の内容をよく読み、「使用許諾契約書」の条項に同意します」を $\odot$ (オン)にして、「次へ」ボタンをクリックする

「Microsoft Office 2000 インストールの準備」画面が表示されます。

4 (カスタマイズ)をクリックする

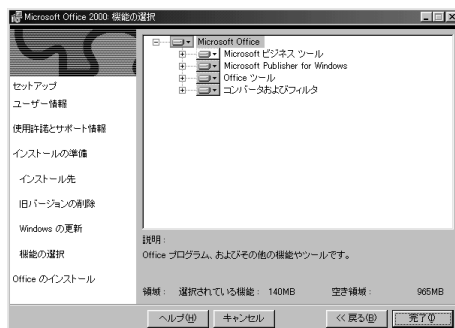
「Microsoft Office 2000 インストール先」画面が表示されます。

5 インストール先が「C:¥Program Files¥Microsoft Office¥」になっていることを確認して「次へ」ボタンをクリックする

「Microsoft Internet Explorer 5.0 アップグレード」画面が表示されます。

6 「Windows の更新」の▼をクリックし、「Microsoft Internet Explorer をアップグレードしない」を選択して「次へ」ボタンをクリックする

「Microsoft Office 2000：機能の選択」画面が表示されます。



7 「完了」ボタンをクリックする

「Microsoft Office 2000のインストール」画面が表示され、自動的に設定が行われます。しばらくお待ちください。

8 「Microsoft Office 2000 セットアップ」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックする

9 本機を再起動する

MS-IME2000の追加

1 CD-ROMドライブに「Office 2000 Professional Disc1」のCD-ROMをセットする

2 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」をクリックする

3 「名前」に「<CD-ROMドライブ名>:¥MSIME¥SETUP.EXE」と入力し「OK」ボタンをクリックする

4 「Microsoft IME 2000 へようこそ」と表示されたら「次へ」ボタンをクリックする

- 5 「使用許諾契約書の確認」の画面で「「使用許諾契約書」に同意します」を  (オン) にして、「次へ」ボタンをクリックする
- 6 「ユーザー情報の登録」画面に必要事項を入力し「次へ」ボタンをクリックする
- 7 「Microsoft IME 2000 インストールの準備が整いました」の画面で「カスタム」にチェックし「次へ」ボタンをクリックする
- 8 「オプション機能」の  をクリックし、「マイコンピュータからすべて実行」を選択し「次へ」ボタンをクリックする
- 9 「インストールしますか?」の画面で「インストール」ボタンをクリックする
- 10 「セットアップが完了しました」の画面で「OK」ボタンをクリックする
- 11 再起動をうながすメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリックする
自動的に再起動します。
- 12 「Microsoft IME 2000 へのユーザー情報の登録」の画面で登録する場合は「OK」ボタンをクリックする
登録しない場合は「登録しない」ボタンをクリックする
- 13 「Microsoft IME 2000 日本語入力システム」の画面が表示されたら  ボタンをクリックする
- 14 本機を再起動する

IMEツールバーを削除する

- 1 ツールバーの  をクリックする
- 2 「MS-IME2000のプロパティ」が表示されたら「ツールバー」タブをクリックする

3 「IMEツールバーの表示方法」で「直接入力有的时候にIMEツールバーを隠す」をチェックして、「OK」ボタンをクリックする

これで再セットアップは終了です。
p.90の「各種の設定をする」に進んでください。



一太郎10・花子10パックの再セットアップ

ここでの作業は、一太郎モデルにのみ必要な作業です。
一太郎モデルの再セットアップでは、次の作業を行います。

- ・一太郎10パックをセットアップする
- ・ショートカットやATOKパレットを削除する

一太郎10パックをセットアップする

一太郎10パックをセットアップした場合、スタートメニューに登録される場所は、ご購入時とは異なります。

1 CD-ROMドライブに「一太郎10・花子10パック」CD-ROMをセットする

自動的にセットアップを開始するウィンドウが表示されます。
ウィンドウが自動表示されない場合は、デスクトップの「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックし、CD-ROMアイコンをダブルクリックしてください。

2 「一太郎10・花子10パックのセットアップ」をクリックする

「Voice一太郎10・花子10パックのセットアップ」画面が表示されます。

3 「セットアップ開始」をクリックする

- ・「使用許諾契約の確認」が表示された場合は、「確認」ボタンをクリックしてください。
- ・「更新の確認」が表示された場合は、「セットアップ続行」をクリックしてください。

「Voice一太郎10・花子10パックのセットアップ開始」画面が表示されます。

4 「次へ」ボタンをクリックする

「使用者名・法人名の登録」画面が表示されます。
法人名は省略することができます。

5 「次へ」ボタンをクリックする

「シリアルナンバー・UserIDの登録」画面が表示されます。

6 J-Sheetをご覧のうえ、必要事項を入力して、「次へ」ボタンをクリックする

UserIDはユーザー登録後に入手できます。詳しくは「一太郎10・花子10パック」に添付のマニュアルをご覧ください。

「使用者名・シリアルナンバーの確認」画面が表示されます。

7 「登録する」をクリックする

「セットアップ方法の選択」画面が表示されます。

8 「標準」が選ばれていることを確認して、「次へ」ボタンをクリックする

「標準モードでセットアップすると…」と表示されます。

9 「次へ」ボタンをクリックする

「セットアップするフォルダの設定」画面が表示されます。

10 セットアップ先のフォルダを確認し、「次へ」ボタンをクリックする

空き容量がチェックされたあと、「ファイルのコピーを開始します」と表示されます。

CDドライブの残り領域が少ない場合、セットアップするフォルダとして自動的に「D:¥JUST」が選択されている場合があります。その場合は、そのままDドライブにインストールすることをおすすめします。

11 「コピー開始」をクリックする

一太郎10パックのインストールが始まります。しばらくすると「インターネット接続方法の選択」画面が表示されます。

12 「はい」を選択して「OK」ボタンをクリックする

「ユーザー登録のご案内」画面が表示されます。

13 「確認」をクリックする

14 再起動をうながすメッセージが表示されたら「再起動」をクリックする

ここで「一太郎10・花子10パック」の画面が表示された場合は、「OK」ボタンをクリックしてください。

Windows NT 4.0が再起動し、「ATOK13環境移行支援ツール」画面が表示されます。

この画面は、「ようこそ-Microsoft Internet Explorer」画面を表示させているときにうしろに隠れてしまう場合がありますので、「ATOK13環境移行支援ツール」をアクティブにしてください。

このあとは画面の指示にしたがって操作してください。ご購入時の状態に戻すには、「終了」をクリックしてください。

ショートカットやATOKパレットを削除する

一太郎10パックをご購入時と同じ状態にするには、一太郎10パックをインストールした後、さらに次の設定が必要です。必要に応じて、設定の変更を行ってください。

- ・デスクトップにある「一太郎10」、「花子10」、「花子フォトタッチ2」、「三四郎9」、「Shuriken 2.1」、「Sasuke 2.0」、「JSユーザー登録」のショートカットを削除する
- ・ATOKパレットを非表示にする
- ・スタートアップに登録されているショートカットを削除する

◎ デスクトップにある「一太郎10」のショートカットを削除する

1 デスクトップの「一太郎10」のショートカットを右クリックする

2 表示されたメニューから「削除」をクリックする

3 「ファイルの削除の確認」で、「はい」をクリックする

同じように「花子10」、「花子フォトタッチ2」、「三四郎9」、「Shuriken 2.1」、「Sasuke 2.0」、「JSユーザー登録」のショートカットを削除します。

◎ ATOKパレットを非表示にする

1 「ATOKパレット」の「メニュー」ボタンをクリックする

2 表示されたメニューから「プロパティ」をクリックする

3 「ATOK13プロパティ」画面で「パレット」タブをクリックする

- 4 「日本語入力-オフで表示」の項目を「しない」に変更し、「OK」ボタンをクリックする

◎ スタートアップに登録されているショートカットを削除する

- 1 「スタート」ボタンを右クリックする
- 2 「エクスプローラーAll Users」をクリックする
- 3 「スタート」メニューの中にある「プログラム」ボタンの $\oplus$ をクリックする
- 4 「スタートアップ」をダブルクリックし、登録されているフォルダがあれば削除する

以上で再セットアップは終了です。
次の「各種の設定をする」(→p.90)に進んでください。

各種の設定をする

機器や設定を元に戻す

◎ 機器を取り付ける

再セットアップ前に取り外した周辺機器を元通りに取り付け、機器の設定を行ってください。

参照

周辺機器を設定する→『活用ガイド ハードウェア編』の「PART2 周辺機器を使う」

◎ パソコンの設定を元に戻す

購入後に設定した内容はすべて購入時の状態に戻っています。インターネットやBIOSなどのパソコンの設定をやり直してください。

再セットアップ前にユーザパスワードやスーパーバイザパスワードが設定されていた場合は、その設定が引き続き有効になっています。新たに設定しなおす必要はありません。

プロバイダに加入している場合、すでに取得しているIDやパスワードをそのまま使うことができます。新たにサインアップをやり直す必要はありません。

◎ 暗証番号設定ユーティリティをインストールしなおす

暗証番号機能モデルをお使いの場合は、暗証番号設定ユーティリティのセットアップが必要となります。本機に添付の「暗証番号設定ユーティリティ インストールディスク」をご覧ください。なりセットアップを行ってください。

◎ アプリケーションをインストールしなおす

パソコン購入後にインストールした別売のアプリケーションや、添付の「アプリケーションCD-ROM」を使ってインストールしたアプリケーションは、再セットアップ後には消去されています。あらためてインストールしなおしてください。



このマニュアルはエコマーク認定の再生紙
(古紙率：表紙50%、本文100%)を使用しています。



活用ガイド 再セットアップ編

PC98-**NX** SERIES

VersaPro **NX**

(Windows® 2000 Professional /
Windows NT® 4.0セレクトابل)

初版 2000年2月

NEC

P

808-875488-461-A



* 8 0 8 8 7 5 4 8 8 4 6 1 A *